

## 1. 品質目標《さくら 3.4 グループ》

生活養護課

- ①各グループ稼働率 90%以上(32940 日)を目標とします。
- ②令和 5 年度も、各グループ会議で、安心安全の介護サービスを提供することを目的に、予防的改善活動を継続します。
- ③施設介護サービスに必要な力量確保のための WEB 研修を実施、習得した力量が実践できることを目標とします。
- ④楽しみのある生活を提供できるよう、担当ご利用者全員の誕生会を企画、開催します。

### 品質目標達成状況

- ①さくら 3・4 90%稼働率目標に関してはトータル 10,540.8 日に対し、10,708 日と目標達成出来ました。
- ②予防的改善として毎月提案し、予防ケアを実施する事で職員間の意識を高めて取り組み、改善に繋がる事が出来ました。
- ③毎月の WEB 研修を行い、理解度アンケートを実施し、グループ会議にて内容を報告周知し力量確保する事が出来ました。
- ④居室担当にて誕生者個々の希望から計画書を立案し、実行する事で、ご利用者の笑顔、満足感から楽しみある誕生会を行うことが出来たと思います。

## 2. 実施項目報告

- ①各会議で予防的改善活動を提案し実施します。

令和 5 年度	実績
4 月	Y.T さん夜間良眠にて経過も日中強い入眠傾向あり心身低下リスクが高い為、活動量 UP を目的にラジオ体操への参加や離床時はたたみ物、塗り絵等を行い活動援助 UP する事で日中の覚醒状態改善が来ています。
5 月	T.H さん夜間不眠のイライラから自力にて移動し転倒リスクが高い為、快適に睡眠出来るように日中の活動量を増やし生活リズムを作り、夜間不眠の軽減に取り組む事で少しではありますが不眠回数は減少し夜間帯もイライラ感無く経過、怪我予防も出来ています。
6 月	H.R さん就寝時の内服拒否あり、囑託医ともに話を行い、薬を中止し夜間入眠状態、精神状態に変化がないか観察、日中の活動援助、夜間のコール対応、被害妄想もあるのでその際の話しに傾聴する事で本人も落ち着かれケアが来ています。
7 月	K.Y さん病院退院後に褥瘡リスクがあり車椅子座位時クッション使用等行い予防していましたが、クッション使用を嫌がる座位が多く臀部ビラン発症、悪化予防の為に座位姿勢修正や除圧、処置行い悪化せず完治する事が出来ました。
8 月	M.M さん歩行難が目立ち車椅子を使用する事や食事摂取も困難な時が多くなり、自力で出来る事が少なくなり身体的機能低下リスク高い為、できる事は極力ご自分で行って頂く様に声かけ、促しを行い一部介助歩行、食事摂取時の見守りを行い活動への参加を促して身体を動かす事で身体的機能低下に取り組んでいます。
9 月	8 月に引き続き M.M さんパーキンソン病進行から歩行難が時々ある為付き添いし、歩行時転倒防止に努めています。食事時の咽込みに関しては食事摂取時の見守り、咽込む時は一時食事を中止することで誤嚥も無く経過できています。(食事形態は特に問題なし)

令和5年度	実績
10月	T.Yさん食事摂取時に口を開かない為にシリンジ使用し介助していたが、咽込みも多くなり誤嚥リスク高い為、匙使用に変更し時間をかけて摂取介助咀嚼、嚥下量も観察を行い誤嚥予防ができています。尿道カテーテル挿入中ですが、摂取量低下から尿量が少なくなりチューブ詰まりや感染リスクが高い水分量の確保、チューブの詰まり予防、カテーテル交換日程調整を行い感染予防も含めて対応ができています。
11月	T.kさん車椅子座位時に姿勢ゆがみあり、居室出入り口段差にて転落するリスクがあり車椅子座位姿勢の修正等行い予防に努めていましたが11/23ベッドから車椅子へ自力移乗の際に体制を崩し転倒。再度予防するために改善を行いました。
12月	新規入所 F.Mさん左大腿骨頸部骨折後の人工骨頭が入っている為、移乗時をケア統一行う事で左足内転予防に取り組み身体の負担軽減を図る事が出来ました。施設生活を安心して過ごして頂ける様に職員との信頼関係作りする事が出来ました
1月	新規入所 E.Yさん、異食行為、便弄防止予防として環境整備から異食行為予防と便秘時に座薬使用後のポータブル誘導。ベッドからの転落予防に取り組み予防は出来ましたが、排便のタイミングが合わずに予防が出来ませんでしたので次月も継続して予防改善に取り組みます。
2月	前月より継続し E.Yさん、異食行為、便弄防止予防として環境整備から異食行為予防と便秘時に座薬使用後のポータブルトイレでの排泄は出来る事が多くなっていますが、未だ排便タイミング等つかめていない現状もあり改善出来ていない為に再度改善行い次月も継続していきます。
3月	1月より継続した E,Yさんの異食行為、便弄防止予防として環境整備改善、ケア方法を検討し少しずつ改善ができていますので更なる改善に向けて色々なケア方法を行い改善していきます。

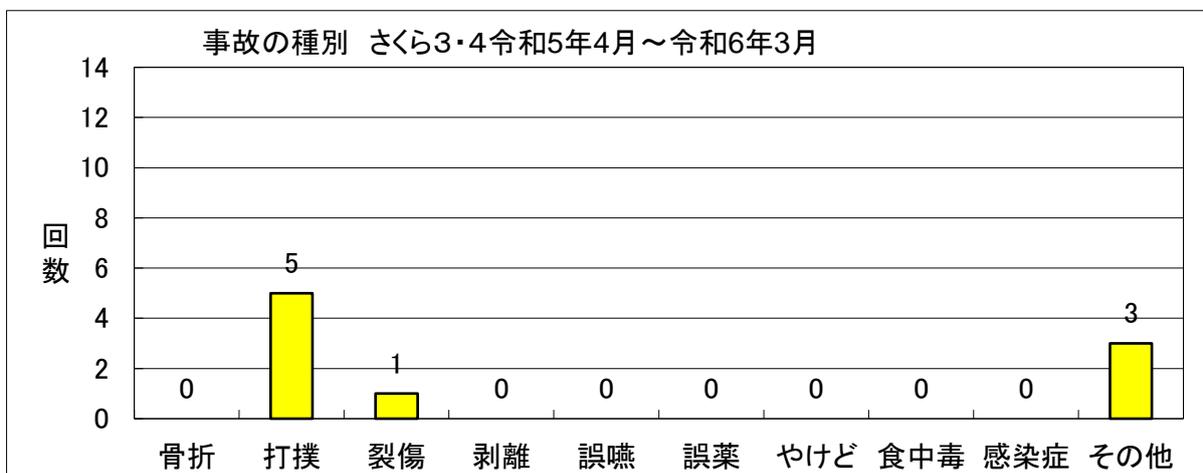
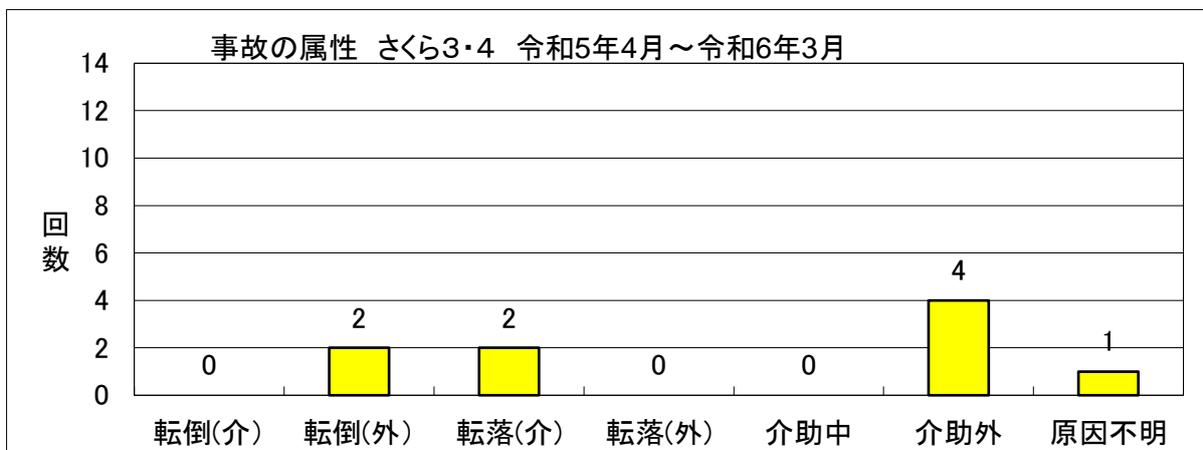
②施設介護サービスに必要な力量確保のための OJT(業務を通じた教育訓練)を実施、習得した力量が実践できることを目標とします

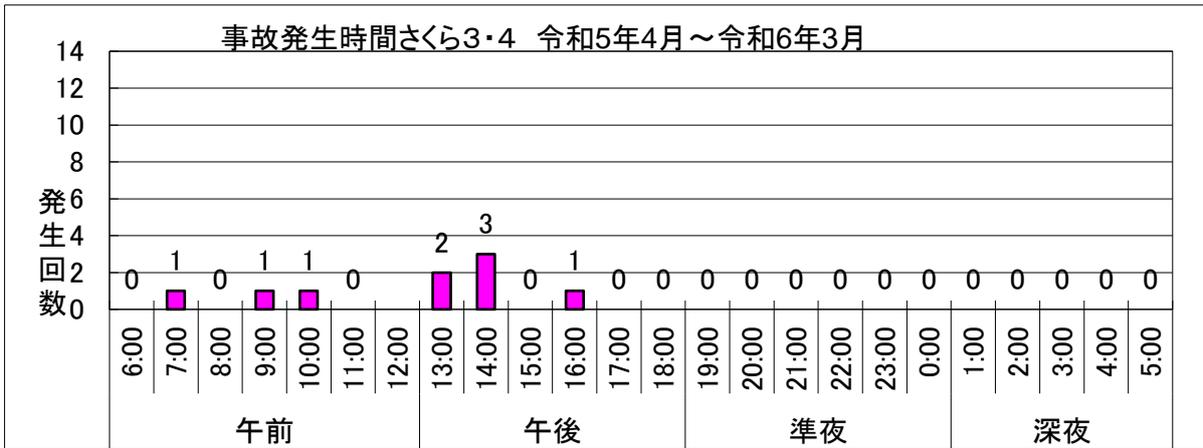
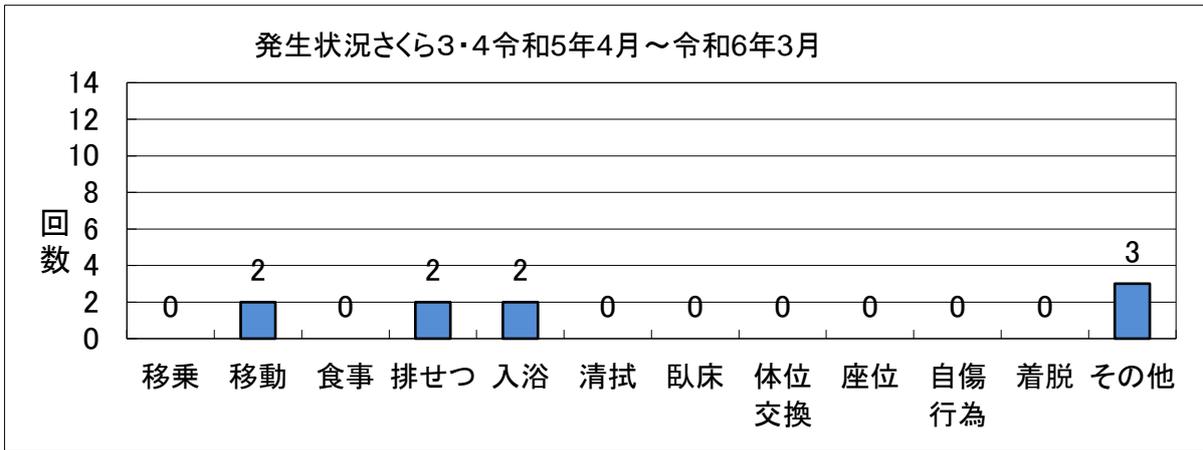
令和5年度	実績
4月	「リスクマネジメントとは」を WEB 研修行い学び理解度アンケートを実施する事が出来た。
5月	「身体拘束の防止の具体策」を WEB 研修行い学び理解度アンケートを実施する事が出来た。
6月	「虐待・不適切ケアを防ぐ」を WEB 研修行い学び理解度アンケートを実施する事が出来た。
7月	「車椅子・強い円背患者の食事支援」を WEB 研修行い学び理解度アンケートを実施する事が出来た。
8月	「感染症の予防とまん延防止」高齢者に多い感染症を WEB 研修行い学び理解度アンケートを実施する事が出来た。
9月	「高齢者の転倒予防」WEB 研修行いグループ利用者に照らし合わせて理解度アンケートを実施する事が出来た。
10月	「看取りとは」WEB 研修行いグループ利用者に照らし合わせて理解度アンケートを実施する事が出来た。
11月	「誤嚥性肺炎と食事支援の考え方」WEB 研修行いグループ利用者に照らし合わせて理解度アンケートを実施する事が出来た。
12月	「虐待防止について」WEB 研修行いグループ利用者に照らし合わせて理解度アンケートを実施する事が出来た。

令和5年度	実績
1月	「感染症の予防及び蔓延防止」WEB研修いグループ利用者に照らし合わせて理解度アンケートを実施する事が出来た
2月	「その声かけスピーチロック？」WEB研修いグループ利用者に照らし合わせて理解度アンケートを実施する事が出来た。
3月	「食事支援の為の研修～重度嚥下障害者の食事支援」WEB研修いグループ利用者に照らし合わせて理解度アンケートを実施する事が出来た。

### 3. 事故・ニアミス（気づき）報告書

さくら3.4グループ集計結果（単位：人）





集計分析結果

さくら 3.4 グループでは、令和 5 年度 4 月～3 月 までの年間事故件数は 9 件、去年は 11 件でした。全体的に見ると、車椅子を自走でき、自ら立ち上がる事ができ、歩行移動ができる利用者の転倒が昨季、今期共に見られ又新たに改善を行っています。剥離の怪我は少なくなっていますが、うっ血形成させてしまう事が入浴日移乗動作等で発生しており、福祉用具の活用を意識して使用して行く必要があります。利用者の怪我、職員の負担軽減をこれからも行い改善し、事故内容の振り返りと予防を心掛け、利用者に健康、笑顔で過ごせるように務めていきます。

## 1. 品質目標《さくら1.2グループ》

生活養護課

- ①各グループ稼働率 90%以上(32940 日)を目標とします。
- ②令和 5 年度も、各グループ会議で、安心安全の介護サービスを提供することを目的に、予防的改善活動を継続します。
- ③施設介護サービスに必要な力量確保のための WEB 研修を実施、習得した力量が実践できることを目標とします。
- ④楽しみのある生活を提供できるよう、担当ご利用者全員の誕生日会を企画、開催します。

品質目標達成状況

- ①令和 5 年度は、前年度のコロナ禍の影響による空床、終末期ケアでの退所及び 8 月のグループ内コロナ感染もあり、稼働率が低迷しておりました。コロナ感染状況も落ち着き、各グループで協力し、積極的に実態調査、入所判定会議を行った結果、稼働率上昇に繋げる事が出来、12 月より満床となりました。入院される方も数名おりましたが、令和 6 年 3 月の稼働率は 99%で目標達成出来ております。
- ②令和 5 年度は怪我予防、感染予防、尿漏れ予防、移乗方法等、12 件の予防的改善活動に取り組みました。3 名のご利用者は移乗方法をリフト移乗することで、本人、職員双方の負担軽減、安心、安全の介護サービスの提供に繋げる事が出来ました。
- ③令和 5 年度も WEB 研修を年間計画に沿って受講。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践出来るよう取り組んでおります。
- ④ご利用者 20 名の誕生日会を計画、3 月誕生日者の 1 名について誕生日当日は入院中であった為、後日予定し、19 名の誕生日会を開催しました。令和 5 年度はコロナ感染状況も落ち着き、ご家族来訪しての記念撮影や職員との外出等、充実した誕生日会を開催出来ております。

## 2. 実施項目報告

- ①各会議で職場改善案を提案し実施します。

令和 5 年度	実績
4 月	I・Y さんは日頃から職員や他利用者への誹謗中傷、暴言がありましたが、3 月頃より一定のご利用者に対する言動がエスカレート、食卓同席のご利用者へ対しても、怒声、暴言が続き、何度も席替えするもトラブルが続き、お一人で食卓席を使用しています。新規入所者の座席確保とトラブル回避の為、食卓テーブルの配置を変更、ご家族、嘱託医へ現状を報告、職員間で情報を共有しトラブルを未然に防ぎ、安心して楽しい生活が送れる様取り組みました。
5 月	Y・S さんは、入所時より昼夜問わず尿漏れが多く、パッドの種類やトイレ誘導の時間を変更し実施する事で日中の漏れはだいぶ軽減しています。しかし、夜間帯はパッドの取外しやいじり行為があり、軽減は出来ておりません。喘息の既往があり冷えによる体調不良も懸念される為、不快感なく快適に過ごして頂き、体調が安定する様改善活動に取り組んだ結果、まだ尿漏れはありますが、以前に比べ若干軽減しております。
6 月	N・T さんは下肢筋力低下により立位困難見られ、ベッドから車椅子への移乗は全介助で行い、トイレ誘導時は 2 名対応、ご本人及び職員の負担も大きい事から、リフト使用を検討。作業療法士の指導を受け 6 月 1 日より開始しておりましたが、6 月 3 日右視床出血にて入院。6 月 16 日に終末期として退院した為、予防的改善活動を再開。ベッド上での経過多くありますが、入浴の為の離床時や、浴室でのストレッチャーへの移動時はリフトを活用し安全に移乗介助出来ております。

令和5年度	実績
7月	I・Nさんは6月8日に入所。下肢筋力低下により移乗は全介助で行うご利用者ですが、移乗時の協力が得られず、抱えあげての移乗介助となる為、安心安全な移乗介助と、職員の負担軽減を目的に、リフトを活用する事を検討し取組を開始。安全に移乗介助を行う事が出来ております。
8月	Y・Tさんは排泄意を上手く伝える事が出来ず、排泄場所も把握できず、他者の居室や自身の居室内で排泄場所を探している様子が見られます。早朝や朝食前の時間帯に排泄場所が分からず戸惑う事があり、失禁する事が見られた為、不快感なく安心して過ごして頂ける様取組みました。取組んだ結果、近日は排泄の失敗なく快適に過ごす事が出来ております
9月	O・Tさんは7月14日に退院。これまでも四肢のうっ血を繰返し、予防処置を立案し実施していましたが、四肢へのうっ血が増加傾向にあります。入院中に血栓予防薬が開始となっており、内服の影響も踏まえ、再度ケアの方法を検討しうっ血予防に努めます。
10月	M・Kさんは9月5日入所、フォーリーカテーテル留置中。入所前の施設にてフォーリーカテーテル抜去し訓練するが、自尿なかったとの情報あり。入所後は水分摂取良好ですが、チューブ内に浮遊物が多く、又認知機能低下による自己抜去の恐れもあります。今後、浮遊物によりチューブの詰まり及び自己抜去により尿路感染症のリスクがある為、予防的改善を行い感染症予防に取組みました。尿路感染症の発症なく経過しております。
11月	I・Yさんは入浴中やトイレ誘導時に、鼠径部を掻きむしる行為が見られ、両鼠径部に発赤と掻き傷を確認。掻き傷によって、蜂窩織炎等の皮膚感染症を引き起こすリスクがある為、①排泄、食事前後の手洗い徹底。②爪の確認。③起床時、ベッド上にて陰部洗浄を行い、水気をしっかり拭き取りワセリン塗布。④皮膚状態を観察、職員間で情報を共有するなどの予防的改善活動に取組み、効果が得られました。
12月	N・Hさんは11月24日入所。排泄はオムツ+パッドを使用していますが、時々尿、便意を訴えます。「トイレでの排泄が可能ではないか」とトイレ誘導の声掛けするも職員へ気を遣われ遠慮してしまい、トイレへ行く事に抵抗がある様子。皮膚トラブル、感染症を予防し、快適な排泄ケアを提供する為、脱オムツに向けての取組を実施し、トイレでの排泄が可能となっております。
1月	A・Fさん9月に疥癬を発症。治療開始し治癒するも、2度再発しており、掻痒による精神的苦痛、硫黄軟膏を継続する事による皮膚乾燥、集団感染の恐れがある為改善活動に取組みました。1月18日下肢に発疹があり皮膚科受診するも、硫黄軟膏によるかぶれとの診断。現在再発なく経過しております。
2月	N・Tさんは11月に入所、ティルト式車椅子を使用。両変形性肩関節症の疾患があり両上肢痛ある為、移乗時はスライドシート、タオルを使用し2名対応していましたが、安心安全な移乗介助、職員の負担軽減の為、床走行用リフトへ取組、安全に実施出来ております。次月は、入浴時の天井走行用リフトへ取組みます。
3月	N・Tさん、2月の床走行用リフトへの取組に続き、入浴時の天井走行用リフトへと組みました。ご本人、職員双方の負担軽減に繋がり、安心、安全な移乗介助が実施出来ております。

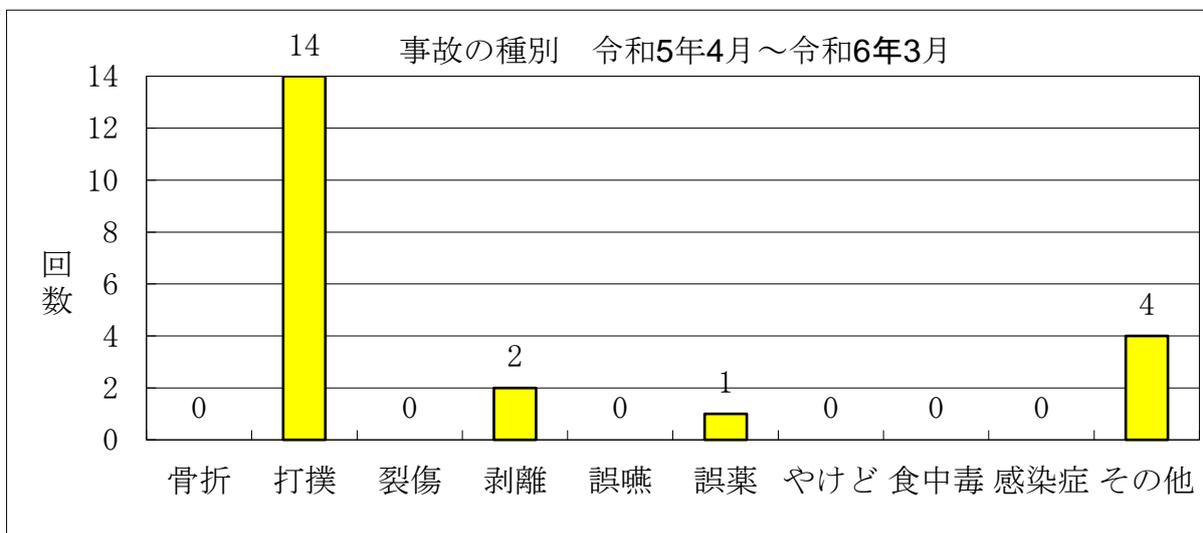
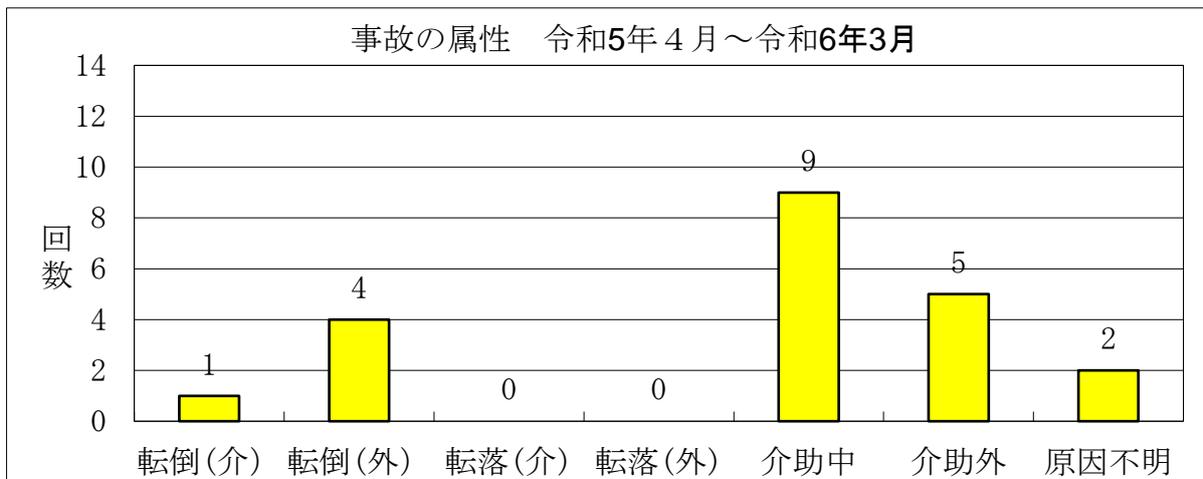
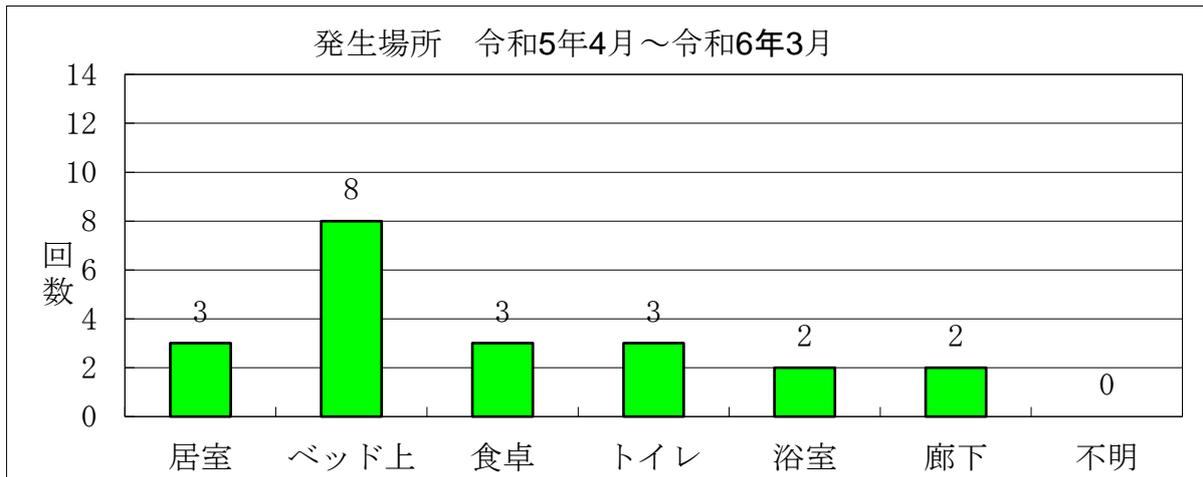
②施設介護サービスに必要な力量確保のための OJT(業務を通じた教育訓練)を実施、習得した力量が実践できる。

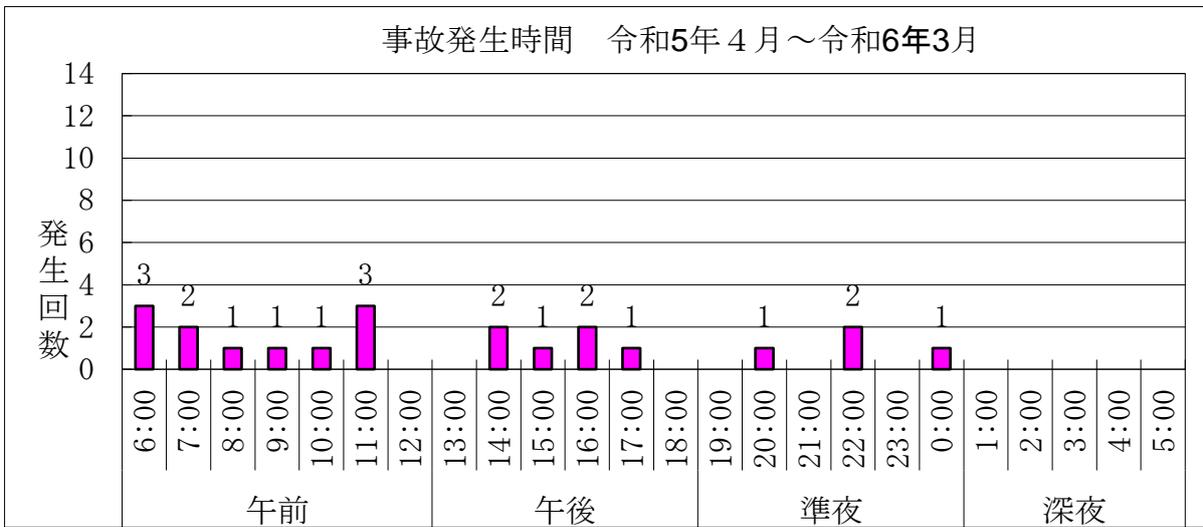
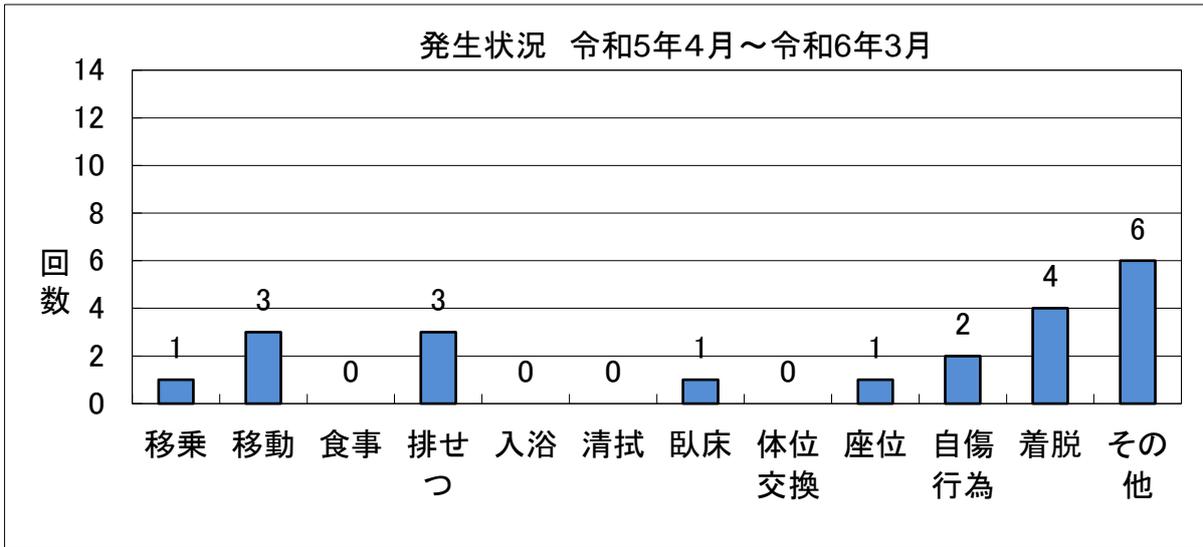
令和5年度	実績
4月	4月は「BPSD(行動心理症状-周辺症状)対応【ケアの視点を変えてBPSDを減らそう】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践できる様取組んでおります。
5月	5月は「ヒヤリ・ハット報告及び事故分析の基礎【まとめ】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践できる様取組んでおります。
6月	6月は「感染症の予防とまん延防止【高齢者に多い感染症】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践できる様取組んでおります。 譜久村、喜納が、全国老人福祉施設協議会「誤嚥事故予防セミナー」をWEB研修で受講。「誤嚥に関する介護事故予防と事故発生時の対応の方針(详解)」を基に、誤嚥の原因から予防方法、事故後の対応や救命措置など、法律・食事・究明と多角的な視点から誤嚥事故予防を学ぶ事が出来ております。
7月	7月は「認知症と身体拘束【認知症ケアの質を高める。身体拘束に向けて人権、尊厳から考える】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践できる様取組んでおります。
8月	8月は「高齢者施設における高齢者虐待防止と権利擁護【感情労働・不適切ケアから繋がる虐待とは】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践できる様取組んでおります。
9月	9月は「ぐっすり眠るための心得【睡眠の質】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践できる様取組んでおります。
10月	10月は「食事支援為の研修【摂食嚥下の解剖とプロセス】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践出来るよう取組んでおります。
11月	11月は「介護施設における安全対策強化研修【介護施設で頻繁に起きる介護事故事例】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践出来るよう取組んでおります。
12月	12月は「感染症・食中毒の予防及び拡大防止の知識【基本知識、予防、発症感染拡大防止への対策、組織として備えるべき予防】」WEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施、習得した内容を業務で実践出来るよう取組んでおります。 仲松が「令和5年度沖縄県認知症介護基礎研修」をWEB研修で受講。1.認知症ケアの基礎や理念、2.認知症の定義と原因疾患、3.認知症の中核症状と行動、心理状態の理解、4.認知症ケアの基礎技術を学習し、ご利用者が安心して生活が送れるよう支援していくと報告があります。
1月	1月は「スピーチロッカーその声掛けスピーチロック?」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践出来るよう取組んでおります。
2月	2月は「介護施設・居住施設の効果的な虐待防止の具体策【虐待とは何か?】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践出来るよう取組んでおります。

令和5年度	実績
3月	3月は「脱水症をなくしてムダな入院を減らそう【脱水症になりやすい方を見つけるコツ】」のWEB研修を受講しました。受講後は理解度アンケートを実施し、習得した内容を業務で実践出来るよう取組んでおります。

### 3. 事故・ニアミス（気づき）報告書

さくら1.2グループ集計結果（単位：人）





**集計分析結果**

令和5年度4月～令和6年3月 さくら1・2

令和4年度4月～3月 事故発生件数 14件

令和5年度4月～3月 事故発生件数 21件

令和5年度の事故件数は21件で、前年度より7件上回り、目標を達成する事が出来ませんでした。事故の種別では、打撲と剥離を合わせ76%で事故の殆どを占めています。発生場所は、ベッド上と居室で52%占め、事故の属性では、介助中43%、転倒(外)19%、介助中が介助外を4件上回り、発生時間では、6時から11時の間で52%、14時から17時の間29%と介助の多い時間帯に発見されています。

毎月、予防処置を上げ実施することで、意識の向上は見られるも、職員間での情報共有不足、是正内容の継続性に欠ける点があり今後の課題として取組み、ご利用者の状況を把握すること、結果を予測し行動すること、職員主導ではなく常にご利用者のペースで丁寧にケアすることを心掛け、事故を最小限に予防できるよう取り組んでいきます。

## 1. 品質目標《ゆうな2・3グループ》

生活養護課

- ①各グループ稼働率 90%以上(32940 日)を目標とします。
- ②令和 5 年度も、各グループ会議で、安心安全の介護サービスを提供することを目的に、予防的改善活動を継続します。
- ③施設介護サービスに必要な力量確保のための WEB 研修を実施、習得した力量が実践できることを目標とします。
- ④楽しみのある生活を提供できるよう、担当ご利用者全員の誕生会を企画、開催します。

### 品質目標達成状況

- ①稼働率 77%と目標達成出来ませんでした。
- ②安心安全な介護サービスを提供する事を目的に、予防的改善活動をする事が出来ました。
- ③Web 研修を受講し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
- ④各居室担当者により、誕生会を開催する事が出来ました。

## 2. 実施項目報告

- ①各会議で職場改善案を提案し実施します。

令和 5 年度	実績
4 月	①在籍数 714 人、稼働率 72%で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：誤嚥性肺炎の予防に取り組み、食事形態の見直し、座位姿勢の工夫、一人一人にあった口腔ケアを行い、誤嚥予防に努めてきました。 ③Web 研修：【食中毒の予防と蔓延防止】を実施しました。 ④4 月生まれの、T.K さん 113 歳の誕生会 担当：請蔵
5 月	①在籍数 748 人、稼働率 75%で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：4 月から継続で、誤嚥性肺炎の予防に取り組みました。 ③Web 研修：【介護現場の身近な事例から考える】を実施しました。 ④5 月生まれの、M.K さん 86 歳の誕生会 担当：玉栄
6 月	①在籍数 758 人、稼働率 79%で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：M.S さん、経管栄養量が多いと誤嚥に繋がる為、経管栄養量の調整を行い、毎食前後の吸引施行、口腔ケアに努めました。 ③Web 研修：【身体拘束防止の具体策】を実施しました。 ④6 月生まれの、A.A さん 70 歳、Y.T さん 92 歳の誕生会 担当：高江洲・久場
7 月	①在籍数 753 人、稼働率 76%で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：Y.T さんの転落防止を行いました。車椅子上での座位姿勢の崩れから、お尻が前面にズレ、転落の可能性があるため、長時間離床を避け、タオルでU字クッションを製作し対応しました。 ③Web 研修：【事故防止の知識】を実施しました。 ④7 月生まれの、H.S さん 92 歳の誕生会 担当：武村

令和5年度	実績
8月	①在籍数 734 人、稼働率 74% で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：誤嚥、窒息予防、同席しているご利用者の食べ物、飲み物を取ってしまう方が数名おり、食事形態が違うため、詰まらせて窒息や誤嚥の恐れがあるため座席を見直し、アクリル板を設置するなどの対策を行いました。 ③Web 研修：【認知症の人が安心する事例集（反復行為）】を実施しました。 ④8 月生まれの、M.S さん 78 歳、Y.M さん 82 歳の誕生会 担当：川満、武村
9月	①在籍数 760 人、稼働率 80% で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：8 月からの継続で、食事形態が同じ利用者同士に座席の見直しを再度おこないました。 ③Web 研修：【死を直前にしたケアのポイント】を実施しました。 ④9 月生まれのご利用者、T.T さん 92 歳、T.M さん 85 歳、N.K さん 87 歳、Y.S さん 83 歳、O.K さん 87 歳の誕生会 担当：知花、比嘉、久場、玉栄
10月	①在籍数 806 人、稼働率 81% で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：車椅子の整備、ブレーキ等の不具合がないか、確認し、調整、修理をおこないました。 ③Web 研修：【感染症・食中毒の予防及び拡大防止の知識】を実施しました。 ④10 月生まれのご利用者、H.S さん 84 歳、I.Y さん 88 歳、N.S さん 85 歳、M.S さん 93 歳の誕生会 担当：比嘉、川満、玉栄
11月	①在籍数 795 人、稼働率 83% で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：誤嚥予防で、全利用者の食事形態の見直し、座位姿勢、覚醒状態の見直しに取り組みました。 ③Web 研修：【虐待・不適切ケアを防ぐ】を実施しました。 ④11 月生まれのご利用者は、いませんでした。
12月	①在籍数 733 人、稼働率 82% で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：誤嚥予防 Y.T さん、副食を常食から特別常食へ変更。H.H さん、下剤を変更。共に、むせ込みが減り、誤嚥予防ができています。 ③Web 研修：【身体拘束と見守り機器】を実施しました。 ④12 月生まれのご利用者、M.S さん 89 歳、U.K さん 80 歳の誕生会 担当：請蔵、池田
1月	①在籍数 744 人、稼働率 75% で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：N.H さん、掻き壊しによる感染症予防。1 日 1 回の軟膏塗布、皮膚観察、入浴習慣の見直しに取り組みました。 ③Web 研修：【事故防止の知識】を実施しました。 ④1 月生まれのご利用者、I.T さん 73 歳、I.H 子さん 83 歳の誕生会 担当：請蔵、知花
2月	①在籍数 696 人、稼働率 75% で目標達成出来ませんでした。 ②予防的改善活動：1 月から継続で、ご家族にも協力を頂き、ボディークリームを購入してもらいました。肌の乾燥も良くなり、体を掻く行為が減少しました。 ③Web 研修：【一人歩き、帰りたいと訴える】を実施しました。 ④2 月生まれ T.Y さん 76 歳の誕生会 担当：知花

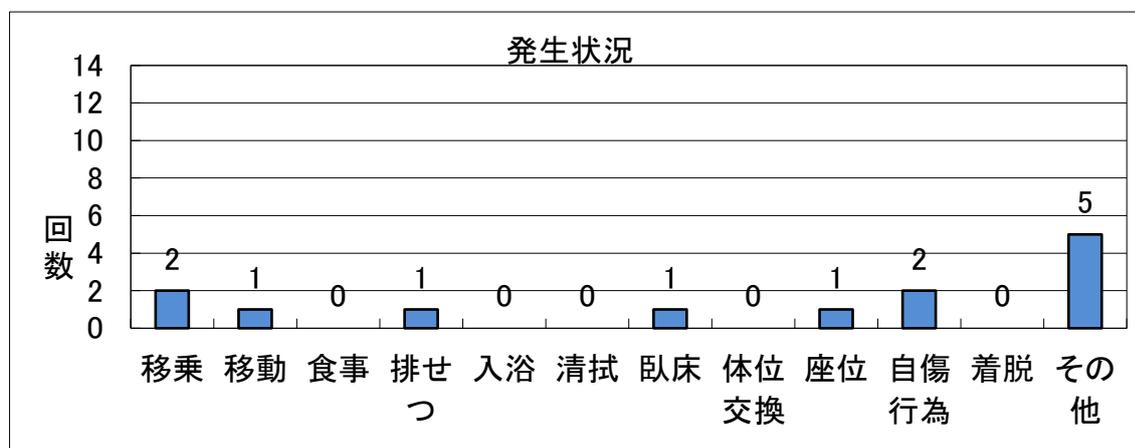
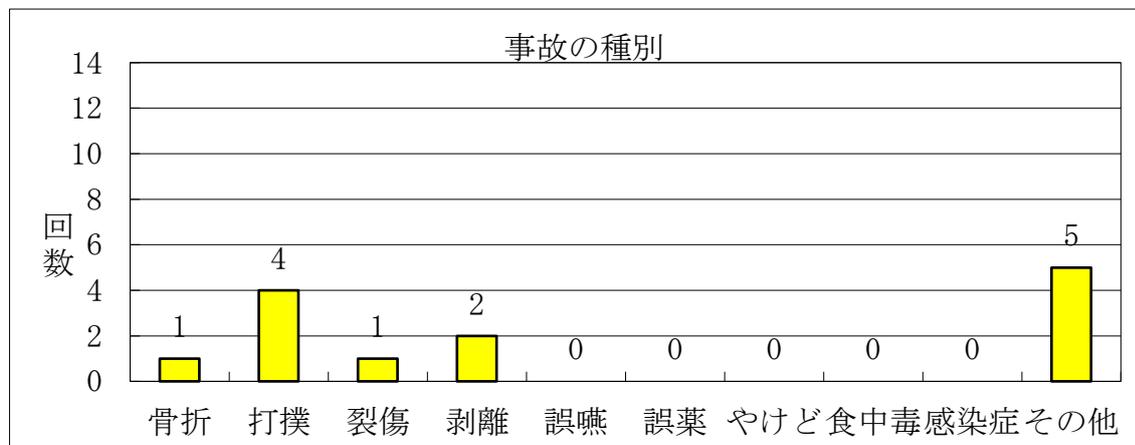
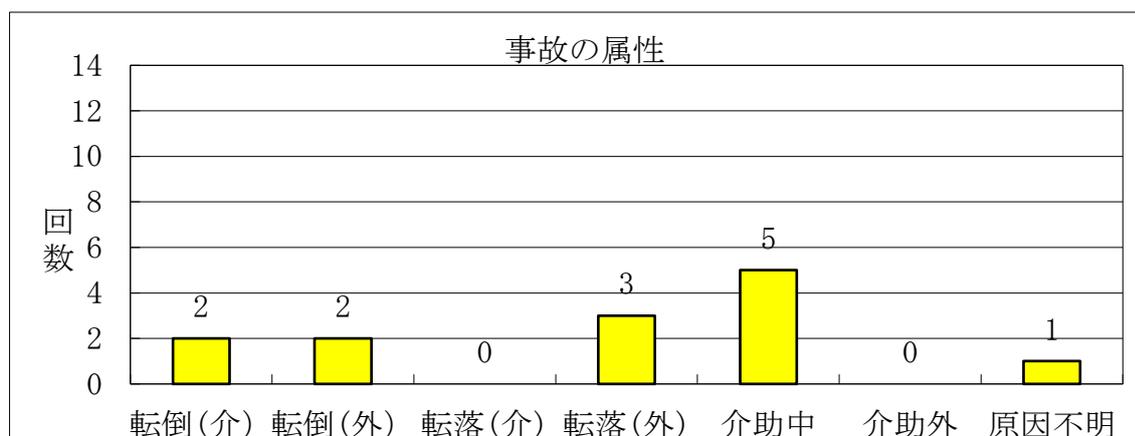
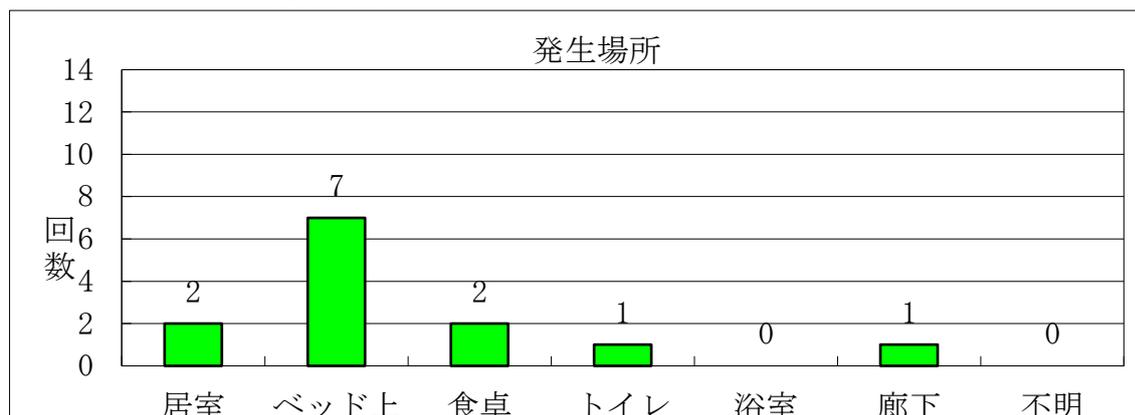
令和5年度	実績
3月	<p>①在籍数744人、稼働率75%で目標達成出来ませんでした。</p> <p>②予防的改善活動：排泄ケア 尿、便失禁を減らす。パット交換で対応していたが便失禁多くあり、訴えがあり、立位も可能だったことから、トイレ誘導を開始する。トイレで排便出来るようになり、便失禁を減らすことが出来ました。</p> <p>③Web研修：【夜間不眠やることがなくて眠れない】を実施しました。</p> <p>④3月生まれのご利用者、H.Hさん88歳の誕生会 担当：重田</p>

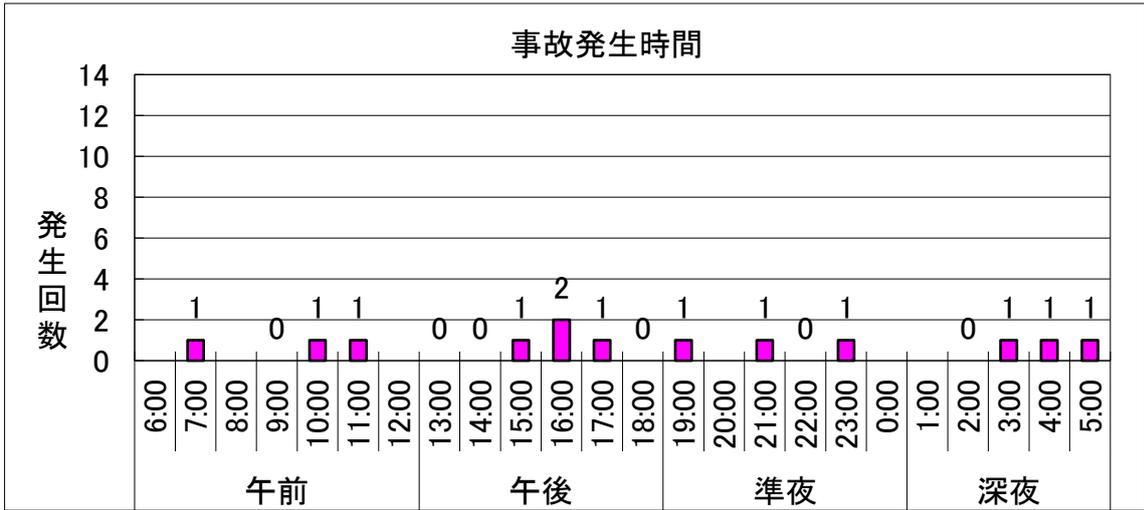
②施設介護サービスに必要な力量確保のためのOJT(業務を通じた教育訓練)を実施、習得した力量が実践できる。

令和5年度	実績
4月	Web研修：感染症【食中毒の予防と蔓延防止】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
5月	Web研修：虐待【介護現場の身近な事例から考える】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
6月	Web研修：身体拘束【身体拘束防止の具体策】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
7月	Web研修：事故防止【事故防止の知識】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
8月	Web研修：【認知症の人が安心する事例集（反復行為）】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
9月	Web研修：【死を直前にしたケアのポイント】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
10月	Web研修：感染症【感染症、食中毒の予防及び拡大防止】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
11月	Web研修：虐待【虐待・不適切ケアを防ぐ】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
12月	Web研修：身体拘束【身体拘束と見守り機器】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
1月	Web研修：事故防止【事故防止の知識】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
2月	Web研修：【一人歩き、帰りたいと訴える】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。
3月	Web研修：【夜間不眠、やる事がなくて眠れない】を受講する事が出来ました。理解度アンケートを実施し、個々のスキルアップに繋げる事が出来ました。

### 3. 事故・ニアミス（気づき）報告書

ゆうな 2.3 グループ集計結果（単位：人）





**集計分析結果**

令和5年4月～令和6年3月

令和4年度19件、令和5年度13件と、今年度は前年から6件減少しています。  
 今年度は、件数自体は減少していますが、転倒、転落の事故が7件と増えております。  
 見守り方（利用者の状況を把握し、行動を予測しながら）を統一し、安全、安心して過ごせるように、努めていきたいと思えます。

## 1. 品質目標《ゆうな 1. 短期 グループ》

### 生活養護課

- ①各グループ稼働率 90%以上(32940 日)を目標とします。
- ②令和 5 年度も、各グループ会議で、安心安全の介護サービスを提供することを目的に、予防的改善活動を継続します。
- ③施設介護サービスに必要な力量確保のための WEB 研修を実施、習得した力量が実践できることを目標とします。
- ④楽しみのある生活を提供できるよう、担当ご利用者全員の誕生会を企画、開催します。

### 短期入所生活介護

- ① 1 日平均 3.0 人、稼働率 60%以上とすることを目標とします。
- ②短期入所生活介護サービスに必要な力量確保のための WEB 研修を実施、習得した力量が実践できることを目標とします。

## 品質目標達成状況

### 生活養護課

- ①新型コロナ感染予防しながらの(消毒、予約面会、退院後観察、送迎時検温、抗原検査等)稼働率上昇、※ゆうな① 累計：延べ人数 4881 人 稼働率 92.6%
- ②#1.昼夜逆転の改善、#2.施設生活への安心感(新規入所者)、#3.食べこぼしの改善、#4.座位姿勢の改善、#5.食卓座席配置(トラブル改善)、#6.腸内環境の改善(緩い排便、失禁)、#7.オムツ、パットの評価、見直し。ご利用者にとって安心安全な介護サービスを提供する事ができました
- ③チームケア、感染対策、事故防止、虐待防止、身体拘束防止 Web 研修を実施、学び、再認識し、実践に活かせる事ができました。
- ④令和 5 年度 入所者(退所含む)誕生会を担当職員にて計画、実施する事が出来ました(累計誕生会実施 15/15 名)

### 短期入所生活介護

休業する事なく受入れ(新規含む)する事ができましたが、職員の退職、育休等により、目標稼働率を達成する事ができませんでした。累計：延べ人数 920 人 稼働率 50.3%

## 2. 実施項目報告

- ①各会議で職場改善案を提案し実施します。

令和 5 年度	実績
4 月	<p>①令和 5 年度 4 月：実人数 12 人 利用延べ人数 371 人 1 日平均 12.4 人 稼働率 77.3%目標達成できませんでした。</p> <p>②予防的改善活動：ご本人ペースであるが、日中ベッドで横になる事が多く、夜間に寝付けない様子、昼夜逆転が懸念される。活動(ラジオ体操)への参加を促して行く。又 不眠回数を比較。評価：4 月中旬に嘱託医からの紹介受診(持病悪化)グループ看護へ相談。取り組みを中止する事となりました。</p> <p>③4 月誕生会該当者：該当者はいませんでした。</p> <p>①短期入所生活介護 令和 5 年度 4 月：実人数 11 人 利用延べ人数 72 人 1 日平均 2.4 人 稼働率 48.0%目標達成できませんでした。</p>

令和5年度	実績
5月	<p>①令和5年度5月：実人数12人 利用延べ人数372人 1日平均12.0人 稼働率75.0%目標達成できませんでした。</p> <p>②予防的改善活動(5月) Sさん 食卓を囲む他者さん同士のトラブルを目にすると、新規：Sさんが不安(不穏)になる為、席替を検討。安心できる他者との座席配置(疎通可、共有できる)を実施、不安(不穏)、トラブル無く過ごす事ができています。●評価：不安(不穏)状況や不眠回数の変化4/12(入所)～4/30日迄の18日間で不眠9回5/1～31日迄の31日間で不眠7回と減少した。認知症状より(他者を来客と思ひ込み、席を譲り、席を立つ(徘徊)事あるも、傾聴し、ご本人が歩きたい時は歩いてもらい、付き添い見守り介助行っています。安心して頂ける施設生活(環境作り)を継続して行きます。</p> <p>③5月誕生会該当者：該当者はいませんでした。</p> <p>①短期入所生活介護 令和5年度5月：実人数13人 利用延べ人数123人 1日平均4.0人 稼働率79.4%目標達成できました。</p>
6月	<p>①令和5年度6月：実人数13人 利用延べ人数364人 1日平均12.1人 稼働率75.8%目標達成できませんでした。</p> <p>②予防的改善活動(6月) Jさん 実施、評価する事ができました。 食事摂取時、食べこぼし多く用具(匙)が上手く使えずに手掴みになる。用具の使い方を声かけすると、自尊心喪失(機嫌を損ねる等)に繋がるのでは(認知症状進行の懸念)【目標】食べこぼしなく、気持ちよく食事が出来る環境作りを行う。【実施内容】配膳時の食器の設置の仕方、匙の選定、職員による声掛け。【評価】以前と比べてみて食べこぼしの量や、匙ですくえているか、取り組みとして、配膳時にオーバーテーブルを使用、エプロンは食事中に縫れないよう少しテーブルに巻き込むよう装着した。介助皿は右手でも触ってもらい匙を使用してもらう。食事前、中、後の3回、どのタイミングで食べこぼしがあったか。【結果】食べこぼし量は減少が見られました。後半にかけてはスプーンを握っていない、量が少ない為すくえていない、セッティングした環境が乱れてきているなど、声掛けや一部介助が必要である事がわかった。</p> <p>③6月誕生会該当者 ・Sさん89歳・Tさん82歳 企画担当：蔵当 ・Yさん96歳・Nさん80歳 企画担当：宇根底</p> <p>①短期入所生活介護 令和5年度6月：実人数9人 利用延べ人数84人 1日平均2.7人 稼働率56%目標達成できませんでした。</p>
7月	<p>①令和5年度7月：実人数13人 利用延べ人数403人 1日平均13.0人 稼働率81.3%目標達成できませんでした。</p> <p>②予防的改善活動(7月) Mさん 実施、評価(経過報告)する事ができました。車椅子座位時、姿勢が崩れやすい。姿勢保持が維持できるよう取組む。内容：作業療法士との連携(クッション作製)と生活リハビリ(座位訓練)を取り入れる(ベッド端座位1分間、木椅子座位15分程度)評価：ご本人7/4～18迄風邪の為療養となる。7/19取り組み開始。作業療法士にて、ご本人にあった車椅子用クッションを作製(調整中)カバー素材により、ズボンが滑り、滑り座りの状況あるも、素材変更により、座位保持安定される。訓練に関し、昨年末から2月まで取り組んだ事もあり、ご本人も意欲的に行えています。訓練時、臀部や腰の痛みを訴えることもある為、褥瘡や腰痛に留意し8月も取り組んで参ります。</p> <p>③7月誕生会該当者 ・Mさん84歳・Jさん102歳 企画：宇根底</p>

令和5年度	実績
7月	①短期入所生活介護 令和5年度7月：実人数8人 利用延べ人数58人 1日平均1.9人 稼働率37.4%目標達成できませんでした
8月	①令和5年度8月：実人数13～12人 利用延べ人数378人 稼働率76.2%目標達成できませんでした。 ②予防的改善活動(8月) Mさん 実施、評価(経過報告)する事ができました。 ③8月誕生会該当者：該当者はいませんでした。 ①短期入所生活介護 令和5年度8月：実人数9人 利用延べ人数60人 1日平均1.9人 稼働率38.7%目標達成できませんでした。
9月	①令和5年度9月：実人数14人 利用延べ人数382人 稼働率79.6%目標達成できませんでした。 ②予防的改善活動(9月) Mさん 実施、評価。 ※沖縄県老人福祉施設職員研究大会 事例報告の準備ができました。 ③9月誕生会該当者：該当者はいませんでした。 ①短期入所生活介護 令和5年度9月：実人数12人 利用延べ人数84人 1日平均2.8人 稼働率56.0%目標達成できませんでした。
10月	①令和5年度10月：実人数14人 利用延べ人数422人 稼働率85.1%目標達成できませんでした。 ②予防的改善活動(10月) Oさん・起こりえる不適合の影響日中の活動がなく、下肢筋力の低下によるふらつき、転倒。ADLの低下。夜間の不眠。 ・未然防止策の立案余暇活動やADL維持向上、下肢筋力低下予防の為、ホールにて歩行を行う。活動を増やすことにより、不眠解消にもつながるか検討行い、評価する事ができました。 ③10月誕生会該当者：Tさん 企画：宇根底、宮平 ②短期入所生活介護 令和5年度10月：実人数10人 利用延べ人数59人 1日平均1.9人 稼働率38.1%目標達成できませんでした。
11月	①令和5年度11月：実人数15人 利用延べ人数343人 稼働率74.6%目標達成できませんでした。 ※11/30 ゆうな2.3グループからゆうな1グループへご利用者3名移動。 ②予防的改善活動(11月) 11/11(土) 沖縄県老人福祉施設職員研究大会にて事例発表。R4.11月～R5.7月迄の予報的改善活動を報告する事ができ「令和6年度九州大会への推薦」を頂く事ができました。 ③11月誕生会該当者：Yさん 企画：宇根底、宮平 Yさん100歳を迎えられご家族面会ありご家族と共に記念撮影。 ③短期入所生活介護 令和5年度11月：実人数13人 利用延べ人数71人 1日平均2.4人 稼働率47.3%目標達成できませんでした。
12月	①令和5年度12月：実人数16人(15人×7日)(16人×24日) 利用延べ人数489人 稼働率98.6%目標達成できました。 ②予防的改善活動(12月) 11月30日より新規入所3名(L②③グループから移動) 食卓席の検討(介助方法含む)トラブルを防ぐ ※ゆうな2.3介護より聞き取り、ゆうな1職員全体で情報共有し改善に取り組む事ができました。

令和5年度	実績
12月	③12月誕生会該当者：0さん(92歳)企画:知念、友寄 ①短期入所生活介護 令和5年度12月：実人数13人 利用延べ人数74人 1日平均2.5人 稼働率47.7%目標達成できませんでした。
1月	①令和5年度1月：実人数16人(15人×31日)(14人×2日) 利用延べ人数463人 稼働率93.3%目標達成できました。 ②予防的改善活動(1月) 排泄漏れを改善し感染症予防。漏れ状況を改善したい2名 のご利用者を対象に取り組み、便秘、便性状の改善につなげる事が出来ました。 ③1月誕生会該当者 Mさん(81歳)企画:知念、Kさん(73歳)企画:友寄 ①短期入所生活介護 令和5年度1月：実人数12人 利用延べ人数82人 1日平均2.6人 稼働率52.9%目標達成できませんでした。
2月	①令和5年度2月：実人数15人(15人×20日)(14人×9日) 利用延べ人数426人 稼働率92%目標達成する事ができました。 ②予防的改善活動(2月) Oさん 左手での食事(利き手拘縮にて不可)、介助皿使用も 食べこぼしが多く、手づかみ、介助皿に口を付けて頂いている。 ・姿勢の改善(クッションにてポジショニング)、用具の変更(スプーンヘグリップを装 着)、介助皿への工夫(滑り止め)にて評価、改善する事ができました。 ③2月誕生会該当者：Tさん(88歳)企画:宇根底 Hさん(90歳)企画:蔵当 ①短期入所生活介護 令和5年度2月：実人数10人 利用延べ人数71人 1日平均2.4人 稼働率49.0%目標達成できませんでした。
3月	①令和5年度3月 実人数16人(16人×5日)(15人×24日)(14人×2日) 利用延べ人数468人 稼働率94.3% 目標達成する事ができました。 ②予防的改善活動(3月) ご利用者の排尿回数、尿量に合わせたオムツ、パットの選 定、介護リーダー中心に、居室担当介護と連携、見直し選定する事ができました。 ④3月誕生会該当者：Yさん(94歳)企画:蔵当 ①短期入所生活介護 令和5年度3月：実人数12人 利用延べ人数82人 1日平均2.6人 稼働率52.9%目標達成できませんでした。

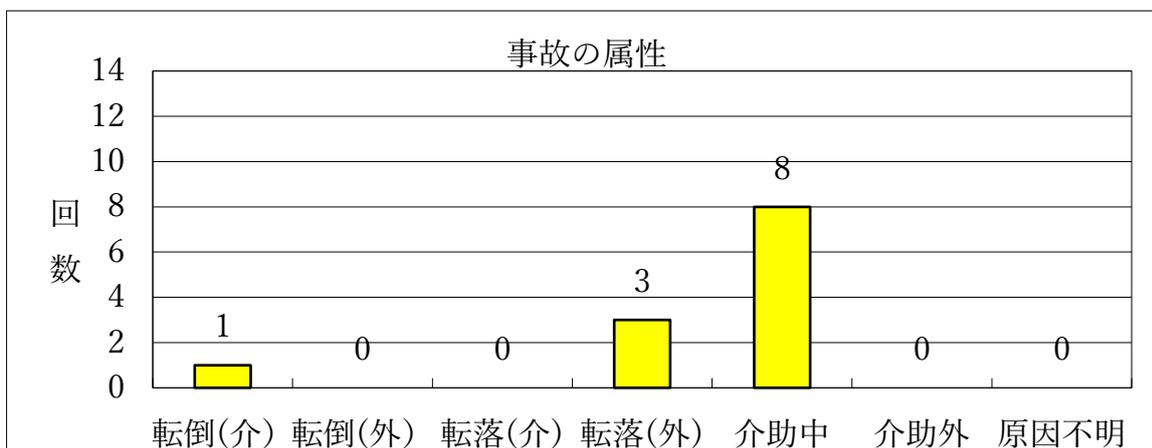
②施設介護サービスに必要な力量確保のためのOJT(業務を通じた教育訓練)を実施、習得した力量が実践できる。

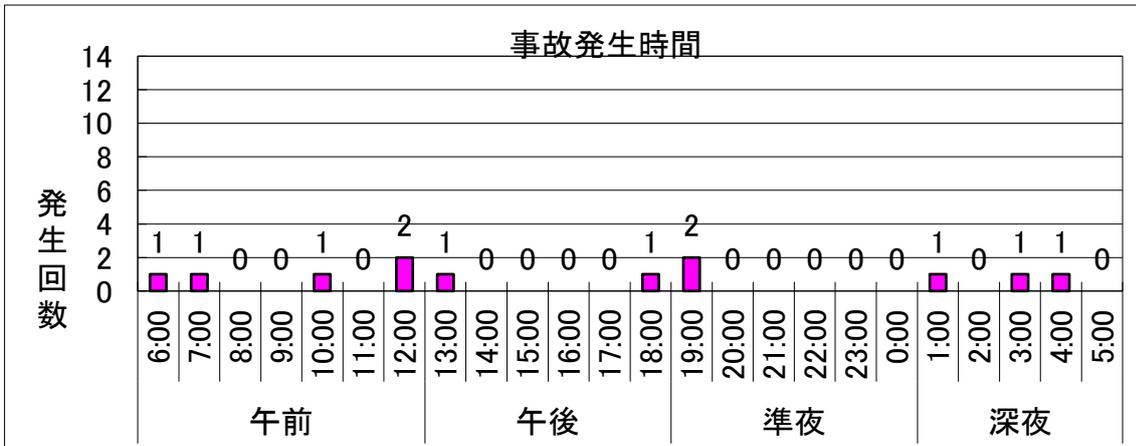
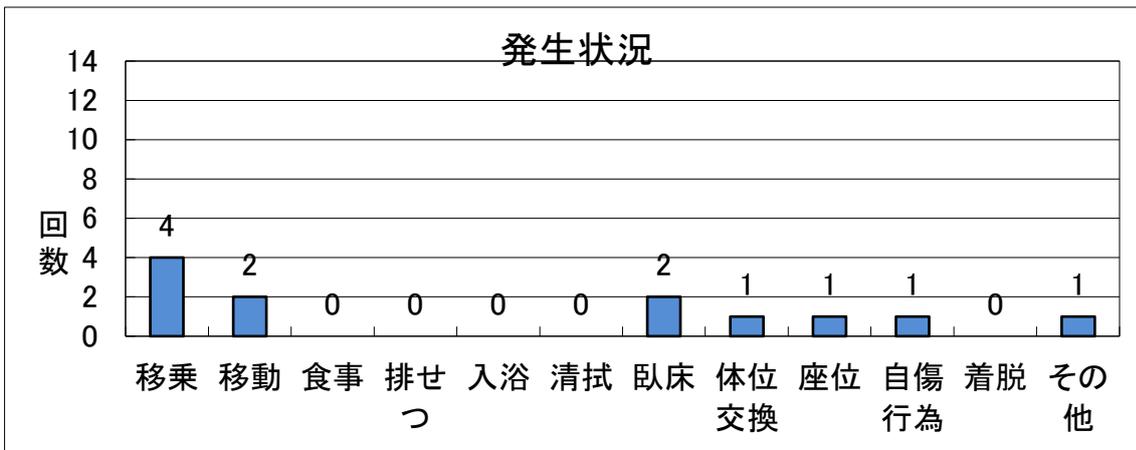
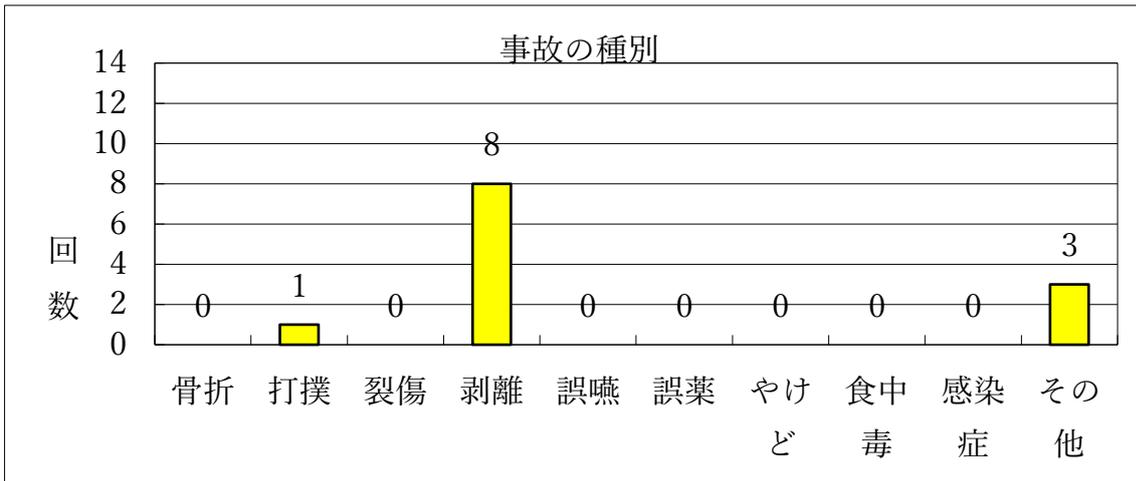
令和5年度	実績
4月	WEB研修：拘縮ケア 職員9名 研修実施 ※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
5月	WEB研修：介護現場の衛生管理 職員7名 研修実施 ※研修後、意見(アンケート)実施。
6月	WEB研修：認知症の人が安心する事例集「帰りたい」と訴える。職員7名 研修実施 ※研修後ご意見(アンケート)実施する事ができました。
7月	WEB研修：インフルエンザ、ノロウイルス対応 職員7名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
8月	WEB研修：食中毒の知識【感染症対策委員会】 職員8名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
9月	WEB研修：拘束及び高齢者の虐待の種類【虐待、身体拘束防止委員会】 職員8名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。

令和5年度	実績
10月	WEB研修：拘束や虐待が起こるメカニズム【虐待、身体拘束防止委員会】 職員8名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
11月	WEB研修：高齢者の転倒予防【事故発生防止委員会】 職員8名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
12月	WEB研修：リスクマネジメントの取り組み【事故発生防止委員会】 職員7名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
1月	WEB研修：認知症と身体拘束【身体拘束防止委員会】 職員7名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
2月	WEB研修：身体拘束をしない為の具体策【身体拘束防止委員会】 職員8名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。
3月	3月 WEB研修：排便に有効な運動 職員8名 研修実施※研修後、意見(アンケート)実施する事ができました。

### 3. 事故・ニアミス（気づき）報告書

#### ゆうな1. 短期グループ集計結果（単位：人）





## 集計分析結果

令和4年4月～令和5年3月 事故発生件数 25件

令和5年4月～令和6年3月 事故発生件数 12件

前年度より13件減少いたしました。

事故の大半が剥離を占め、状況が移乗によるものでした。車いすを使用している利用者の移乗の際は、アームサポートを上げてから移乗を行う事や、介護という業務をこなすだけでなく心にゆとりを持って、一人一人に丁寧な介助を行うよう周知しています。課題として、是正処置の周知、統一したケアの実施を行う、また、職員が心にゆとりを持ってケアができ、利用者の方一人一人にあった支援を行えるような環境作りを行い、事故防止に努めていきます。

## 短期入所生活介護事業

利用実績(単位：延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

介護 1	2	32	2	2	2	4	4	5	5	11	21	21	111
介護 2	36	28	40	35	31	48	29	16	16	32	13	16	340
介護 3	10	16	22	21	27	30	24	32	38	25	28	34	307
介護 4	12	7	0	0	0	2	2	14	11	12	7	9	76
介護 5	9	9	0	0	0	0	0	4	4	2	2	2	32
合計	69	92	64	58	60	84	59	71	74	82	71	82	866

平均要介護度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2.6	2.5	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.6	2.8	2.7	2.8	2.6	2.5

#### 4. 施設介護サービス計画(ケアプラン)

ケアプラン(サービス計画)作成担当者を介護支援専門員とし、ご利用者が要介護更新認定又は、要介護状態区分の変更認定を受けた場合、サービス計画書を作成しました。

- ①課題分析(アセスメント)により、自立支援に向けた解決すべき課題を抽出し、ご利用者及びご家族の希望を勘案し、サービス計画書原案を作成しました。
- ②サービス担当者会議を開催、施設長、生活相談員、栄養士、機能訓練員及び介護サービス提供にあたる介護職員、看護職員を招集しサービス計画書原案の内容について、専門的な見地からの意見を求めました。
- ③サービス計画書原案の内容についてご利用者又はご家族に対して説明し、文書により、同意を得て交付しました。
- ④サービス計画書を作成後、サービス計画の実施状況を把握し、必要に応じて変更しました。

#### 5. 施設介護サービス

生活機能を中心に、食事、排泄、入浴、移動などの日常生活の不自由さの身体機能・精神的機能を評価。日常生活において「している活動」、機能訓練時の「できる活動」を分け、潜在的生活機能を活かし自立支援につなげました。

- ①自立支援につなぐことができる食事形態。噛みごたえのある食事が提供できるよう実践しました。
- ②自立支援につなげることができる排泄援助。ポータブルトイレの高さやトイレへの移動・移乗方法等を調整し実践しました。
- ③プライバシーに配慮しながら入浴援助。入浴場所やシャワーチェアの高さを調整し実践しました。

#### 6. リハビリテーション・余暇活動

集団活動として、生活リズムを整えるために週5日のラジオ体操を行っております。ラジオ体操に参加され、体を動かすことで今日一日の始まりとして体調を整えていただき、気分転換につなぐことができました。体操前に、多目的ホールに来られ他の参加者と今日の天気や季節行事、テレビ情報、昔話等を会話したり歌詞の本を手に取り歌われたりと楽しくゆっ

たりした時間を過ごしていただくことができました。そして、ラジオ体操前後の時間を利用して風船バレーやちぎり絵をして楽しむことができています。また、カレンダー作り（色塗り）ができるご利用者へは、月1回実施日を決め参加していただくことができました。生活の中に刺激（楽しみ）を取り入れて利用者間の交流や作品を作る楽しみ、出来上がった時の達成感を感じていただくことができました。

日常の生活動作訓練としては、訓練項目を6項目に分け、本人が出来る日常生活動作を1日1回訓練として行っていただくことで残存機能を維持しています。筋力維持が必要な方は立位や歩行ができるよう、福祉用具（床走行式リフトの活用、車いすの選択、介助バーの設置、歩行器の選択）の評価を実施し、怪我等がないような移乗方法を評価・提供、ご利用者がよりよく活用していただけるよう環境整備を行いました。車いすで入所となったご利用者の中には、車いす座位が安定しない方がいらっしゃいましたが、端座位訓練をおこなうことで座位姿勢を保つことができるようになりました。腕や手を動かすことができる方は自力摂取をしていただけるように食べることへの楽しみを感じていただけています。また、普段は車いす利用が多かったが散歩目的に歩行器を活用したことで活動量が増したご利用者もいらっしゃいます。

- ①関節可動域訓練 ②歩行訓練 ③立位訓練 ④端座位訓練 ⑤移乗訓練  
⑥座位訓練 ⑦カレンダー作り ⑧ラジオ体操

(単位：延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
①	195	196	174	188	185	209
②	362	370	318	342	340	360
③	1,046	1,019	1,024	1,149	1,073	1,121
④	265	165	146	154	154	170
⑤	27	31	31	27	32	39
⑥	348	406	403	427	432	413
⑦	12	14	0	0	13	16
⑧	304	515	414	237	201	451
合計	<b>2,559</b>	<b>2,716</b>	<b>2,510</b>	<b>2,524</b>	<b>2,430</b>	<b>2,779</b>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①	230	203	229	250	228	223	<b>2,510</b>
②	355	317	360	372	334	335	<b>4,165</b>
③	1,211	1,148	1,231	1,269	1,151	1,199	<b>13,641</b>
④	171	153	90	112	130	191	<b>1,901</b>
⑤	37	33	40	71	65	65	<b>498</b>
⑥	456	420	533	487	404	427	<b>5,156</b>
⑦	20	15	14	11	13	14	<b>142</b>
⑧	438	277	468	426	478	488	<b>4,697</b>
合計	<b>2,918</b>	<b>2,566</b>	<b>2,965</b>	<b>2,998</b>	<b>2,803</b>	<b>2,942</b>	<b>32,710</b>

## 7. 行事

令和5年度	活動	参加	実績
4月	生け花クラブ	10人	(4月13日) ゆうな側(1.短) 担当:知念 先生のお手本を参考に、ご利用者の方々にお花を切って、挿してもらいました。皆さん、お花の名前を復唱するなど、楽しい時間を過ごす事ができました。
		10人	(4月27日) さくら側 利用者同士で雑談し、楽しそうに生け花をされていました。先生の指導を聞きながら、個性ある生け花を行い笑いある活動でした。
5月	生け花クラブ	10人	(5月18日) ゆうな側(1.短) 担当:宇根底 先生のお手本を見ながら一生懸命に生けられていました。薔薇をみて「綺麗」と笑顔するご利用者や、てまり草も「珍しくて可愛い」等と会話が弾み、楽しい時間を過ごす事ができました。
		10人	(5月25日) さくら側 コロナ感染拡大予防の為、各グループでクラブ活動を行いました。職員付添いの下、慣れた手つきでお花を生けるご利用者や、1本1本悩みながら時間をかけて生ける方、それぞれの個性が出た作品に仕上げる事が出来ました。ご利用者の中には「毎月毎月、生け花出来て嬉しいね。ちゃんと水あげないとね」と喜びの声も聞かれ、終始笑顔もあり、怪我無く生け花クラブを終える事が出来ました。
6月	生け花クラブ	10人	(6月15日) ゆうな側(1.短) 担当:宇根底 「今日は、短めに生けてみましょう」との先生の提案。皆さん先生の提案通りに短めに切り、花を楽しんでいました。先生より「今日は良くできましたよ」とそれぞれの花を見て回り、先生とお話し(質問等)充実していた様子が伺えました。
		10人	(6月22日) さくら側 先生の挨拶 花の名前 生け方を説明され先生の指導の下に生け花をされ、利用者同士話しながら楽しく生け花を行っていました。
7月	生け花クラブ	0人	(7月) ゆうな側(2.3) コロナ感染予防のため中止
		10人	(7月27日) さくら側 今月はコロナ陽性者が発症した為、合同での生け花クラブは中止となり、各グループへお花を配布し、生け花を楽しまれました。
8月	生け花クラブ	0人	(8月) ゆうな側(1・短) コロナ感染予防のため中止
		10人	(8月24日) さくら側(3.4) 先生より花の名前を確認するとご利用者から花の名前の返答あり、生け方を指導され楽しく和気あいあいと活動を行えました。花の色合いも豪華で、参加されたご利用者が、先生や職員に「上出来ね?」と自ら笑顔で声かけして下さり活気ある活動になりました。
9月	生け花クラブ	10人	(9月14日) ゆうな側(2.3) 担当:比嘉 先生が生けた花をお手本にしながら、利用者一人一人、ハサミを持ち、好みの長さに切り、好きな位置に生けています。皆さん、終始笑顔が見られ、充実した時間を過ごすことが出来ました。

## 7. 行事

令和5年度	活動	参加	実績
9月	生け花クラブ	10人	(9月28日) さくら側 先生が「この花の名前は何か」と質問すると、ご利用者が4人中3問答えられ、楽しい雰囲気の中でスタート。生ける際、「お花が見える様に同じ高さにしなさい」というアドバイスを受け、完成したあと、先生より「上手に生けてありますね」とお褒めの言葉を頂き、和気あいあいと進行する事が出来ました。
	敬老会	10人	(10月16日) さくら1.2 昨年度に続き、ご家族を招いての行事が出来ない状況でしたが、米寿1名のお祝いも兼ねて敬老会を開催しました。職員の余興(かぎやで風)で幕開け。事前にご利用者へ要望を伺い、刺身、天ぷらが食べたいとのリクエストがあり提供。多くのご利用者が、刺身(マグロ)をぺろりと完食され、「美味しかった、満足でしたよ」との声に職員も嬉しく思いました。ご利用者の挨拶やカラオケタイムで大いに盛り上がり、楽しい敬老会となりました。
		27人	(9月28日) ゆうな2.3 お寿司やハンバーガー、ケーキ等をテーブルに並べて、バイキング方式で、ご利用者に食べたいものを選んで頂きました。 レクでは、ボーリングを行い、楽しそうにボールを投げたりと普段見れない一面が見れてよかったです。
10月	生け花クラブ	10人	(10月5日) ゆうな側(1.短) 担当:友寄 先生のお手本を見ながら一生懸命に生けられていました。先生よりお花の名前の説明をして頂くと、「珍しい」「綺麗」「可愛い」等、先生との会話が弾んでおり、楽しい時間が過ごせたと思います。
	生け花クラブ	10人	(10月26日) さくら側(3.4) 先生のデモンストレーションを集中して見入るご利用者の皆様、オリジナルの作品を気ままに作成して頂きました。お花に触れる事で話も弾み完成したあとは恥ずかしそうに作品を見せたりと、満足な笑顔の利用者さんもいたり微笑ましい光景の活動でした。
	トーチ・ガザ マヤ祝い		※新型コロナウイルス感染予防のため開催中止
11月	生け花クラブ	10人	(11月9日) ゆうな側(2.3) 担当:池田 出来上がった後も、一部位置を変えたり、長さを変えられたりするご利用者もおられ、先生もすごく褒めておられました。 真剣な顔に笑顔も見られ、楽しまれていました。
	生け花クラブ	10人	(11月23日) さくら側 剪定バサミが上手く扱えず「ここ切って頂戴。ここに花を挿して」と時折職員の手を借りながら、個性的な独自の生け花を完成され、ご自分の生花を見て「いいでしょ」と微笑み、更に先生から褒められた事で普段以上に嬉しそうな表情。職員が「私みたいに綺麗?」と声をかけると「いや、私に似ている」と仰ったりと冗談を言い合い楽しい時間を過ごされる。生け花クラブへ参加される前まで不機嫌だったご利用者も、ほころんだ表情で過ごされていました。

令和5年度	活動	参加	実績
12月	生け花クラブ	10人	(12月7日) ゆうな側(1.短) 担当:友寄 皆さんひまわりや、スイトピー等生けられ、花の香りを楽しみ「良い香りがする」と喜んでいる姿も見受けられました。先生のご指導により、楽しく活動する事ができました。
		10人	(12月21日) さくら側(3.4) 先生の生ける花を集中して見るご利用者、生け花が始まると「先生どうですか?」と手を挙げて呼ぶなど真剣な表情で生けていました。先生の指導の下、手直して頂き「良いね～」と笑顔がありました。先生にアドバイスを頂きながら楽しんでいました。
	クリスマス・忘年会	16人	(12月19日) ゆうな1.短 担当:蔵当 知念 新規ご利用者も数人入所され、開会の挨拶や乾杯の音頭をして頂きました。人数が増えた事で賑やかな会、ご利用者さん同士の楽しいおしゃべり、ご馳走が取れない方へはご馳走やお菓子等を分け合う等、協力し合う様子も見られました。皆さんへのプレゼントも喜ばれ、楽しい時間が過ごせたと思います。
		23人	(12月6日) ゆうな2.3 三線と太鼓の音色に、ご利用者も踊りだし、楽しい雰囲気の中で、リクエストのハンバーガー、ケーキ等を食べられていました。来年の抱負で「元気に過ごします。」と力強く宣言されていました。
		31人	(12月31日) さくら3.4 昼食時、会を開催しご利用者へ食べたいケーキ選んで頂くと、目を輝かせて選ばれていました。来年はどのような年にしたいですか?と抱負を聞くと「このまま」「健康で」「この年になって思う事は無いよ」等様々でした。「最後に、来年も元気いっぱい良い年を迎えます。エイ!エイ!オー!」の掛け声で締め括りました。
		20人	(12月20日) さくら1.2 新しいご利用者も増え、ゲームを通して楽しみながら親睦を深めていただきたく、クリスマス・忘年会&ゲーム大会を開催。風船バレーボール大会が始まると、皆さん風船を落とすまいと、ハッスルして参加されました。終了後は、美味しいチキン、ケーキを頂きクリスマスの雰囲気を味わい、笑顔で1年を締めくくる事が出来ました。
1月	生け花クラブ	10人	(1月11日) ゆうな側(2.3) 担当:仲里 ガーベラ2種は、長さを変えると高さのバランスがいいとの、先生の助言の通りに、上手に生けておられていたので大変驚きました。
	生け花クラブ	10人	(1月25日) さくら側 最初に先生より生け方の説明があり、ご利用者全員よそ見する事なく真剣に聞いておられました。花が配られると一層目を輝かせてワクワク、ドキドキしながら花を手にとられ、早速先生の言われた通りに花を切り始めました。ハサミが上手く扱えない方は職員が手を添えて一緒に生けました。隣同士で仲良く話し合いながら完成させ、「上手に出来た」と職員に自慢され、その花を嬉しそうに見つめられるご利用者の姿は、職員にとっても喜ばしいことでした。

令和5年度	活動	参加	実績
1月	お屠蘇会	27人	(1月9日) ゆうな2.3 新年のあいさつを行うと、お辞儀や拍手で応えられ、お屠蘇会がスタートしました。ご利用者皆さんにお屠蘇を注ぎ、飲んで頂き、代表お2人に達磨へ個性的な目を入れてもらい、「みなさん、長生きしましょう」と一言頂きました。
		16人	(1月11日) ゆうな(1.短) 担当:知念 多目的ホールにてご利用者全員でお屠蘇会を行いました。正月飾りを背景に記念撮影、お一人々に今年の抱負を伺いました。「今年も元気で過ごしたい」「たまには家に行ってみたい」等聞かれました。又準備したおみくじを皆さんに引いて頂きました。お正月気分、新年を祝う事ができました。
		16人	(1月12日) さくら1.2 無病息災と幸多い1年を祈念し、お屠蘇会を開催しました。職員がご利用者一人一人の笑顔を思い浮かべながら、手形、福笑いを準備しプレゼント。お屠蘇、手作りのおみくじも用意し、初詣の雰囲気味わって頂きながら笑顔で1年をスタートする事が出来ました。
2月	生け花クラブ	10人	(2月8日) ゆうな側(1.短) 担当:畠山 先生より「春の花を中心に各花をバランスよく作っていきましょう」と先生のご指導により、皆さん一生懸命に生けられていました。ご指導を受けてきたご利用者は綺麗にしたいと思い花を生け、初めてのご利用者は、思い思いの気持ちで花を生け、皆さん出来上がりに満足されている様子でした。
		10人	(2月22日) さくら側3.4 先生からの花の説明に始まり、ご指導の下に各個人で生けられ、個性的な生け方もいて、皆さん楽しく活動されていました。生けた花を「キレイですね」と先生から褒められると、皆さん笑顔でした。
	合同生年祝	-	※新型コロナウイルス感染予防のため活動中止
3月	生け花クラブ	10人	ゆうな側(2.3) 担当:仲里 久しぶりのホールでの生け花クラブでしたので、雑談が多く、笑顔もたくさんみられました。ご利用者さんの中に左利きの方がおられ、ハサミが右利き用しかなくて申し訳なく思いました。
		10人	(3月28日) さくら側 お花を配布すると同時に、皆さん積極的に参加され、普段はパーキンソンの疾患で上肢の振戦があるご利用者も、上手にハサミを扱い、完成させていました。又、痛みで上手く手を動かさない方も「ここから切って」「ここに挿して」としっかり意思表示をされ、援助を受けながら、ご自分の好きなように完成させ、「花はいつ生けても楽しいね。またお願いね」と終始笑顔で参加され、中には「長い茎を切ったらもったいないさ～」と皆の笑いを誘う方もいて、最後まで和気あいあいと進行出来ました。今後も、ご利用者の身体状況に合わせた援助を行い、楽しい生け花クラブを継続してまいります。

## 8. 実習生・ボランティア受入

実習生を受入れる事で、職員が介護未経験者へ指導する事によって、指導力を身につけ、更なる力量向上につながることができました。今後も福祉人材の育成及び職員が指導者としての力量が確保できるように継続していきます。

実習生		ボランティア	
1	琉球リハビリテーション学院	1	安慶名みか様 (生け花)
2	沖縄リハビリテーション福祉学院	2	山内多恵子様 (クリスマスケーキ)
3	北部看護学校		

## 9. 受入数 (単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実習生	1	1	1	1	1	1	2	0	0	8	2	0	18

## 10. 職員研修

※新型コロナウイルス感染予防のため社外研修はありませんでした。

## 11. 防災管理

火災等の予防と利用者の安全及び被害の軽減を図ることを目的に災害管理規程に沿って実施しました。

- ①消火・通報及び避難誘導訓練 令和5年3月27日、令和6年3月29日
- ②防災設備点検 令和5年2月7日、令和5年7月27日
- ③建物・消火用設備等の自主点検 (年6回) 5月、7月、9月、11月、1月、3月

## 12. 資格 (単位：人)

令和6年3月31日現在

介護福祉士	介護支援専門員	社会福祉士	作業療法士	看(准)護師	合計
40	4	2	1	6	53

## 13. 入居者年齢別状況

年齢別構成 (単位：人数)

令和6年3月31日現在

性別	～64歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	合計
男性	1	1	9	9	8	28
女性	0	0	5	28	29	62
合計	1	1	14	37	37	90

## 14. 平均年齢・要介護度・平均入居期間

令和6年3月31日現在

性別	平均年齢	平均要介護度	平均入所期間
男性	78.8歳	4.1	3年7ヶ月
女性	89.3歳	3.9	4年0ヶ月
平均	86.6歳	4.0	3年6ヶ月

15. 新規入所者数 (単位：人)

新規入所者	機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	医療	0	2	0	0	1	1	0	1	2	0	0	1	8
	老健	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
	在宅	1	1	2	1	0	2	1	1	1	0	0	0	10
	施設	0	0	1	1	1	0	1	2	0	0	0	0	6
<b>合計</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>27</b>	

16. 退所者数 (単位：人)

退所者	機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	医療	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	老健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	在宅	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	死亡	2	3	1	3	1	0	2	2	1	1	0	1	17	
<b>合計</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>20</b>		

17. 病院受診者 (単位：延人数)

さくら 3.4

受診科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内・外科	2	8	2	6	3	2	2	5	4	1	6	3	44
皮膚科	2	1	0	0	0	0		0	0	0	0	1	4
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	1	7
眼科	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
<b>合計</b>	<b>4</b>	<b>10</b>	<b>2</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>9</b>	<b>5</b>	<b>58</b>

さくら 1.2

受診科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内・外科	2	3	0	0	3	4	2	6	4	4	6	5	39
皮膚科	0	0	0	1	0	2	3	2	2	1	1	1	13
歯科	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
眼科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
耳鼻科	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
婦人科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
<b>合計</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>9</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>58</b>

ゆうな 2.3

受診科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内・外科	5	12	4	4	1	5	1	8	6	3	5	3	57
皮膚科	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	4
歯科	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
眼科	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	6
<b>合計</b>	<b>6</b>	<b>13</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>9</b>	<b>8</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>69</b>

ゆうな1.短

受診科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内・外科	6	3	1	3	4	1	6	2	7	5	2	7	47
皮膚科	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	0	5
歯科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	7	3	2	3	4	2	6	3	10	5	2	7	54

18. 入院数 (単位：延人数)

	中部	中頭	徳州会	名嘉	ちゅうざん	北谷	かな	海邦	協同	合計
さくら3.4	4	3	3	0	0	0	0	0	0	10
さくら1.2	33	58	0	0	0	0	0	0	0	91
ゆうな1.	10	54	0	0	0	0	0	0	0	64
ゆうな2.3	5	54	9	63	0	0	0	0	0	131
合計	52	169	12	63	0	0	0	0	0	296

19. 面会数 (単位：延人数)

さくら3.4

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
59	81	37	19	33	51	34	30	82	79	63	50	618

さくら1.2

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
73	81	38	28	31	80	51	63	56	59	75	63	698

ゆうな2.3

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
46	41	43	21	24	60	78	69	62	79	62	80	665

ゆうな1

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
11	28	23	58	53	58	97	19	20	34	19	19	439

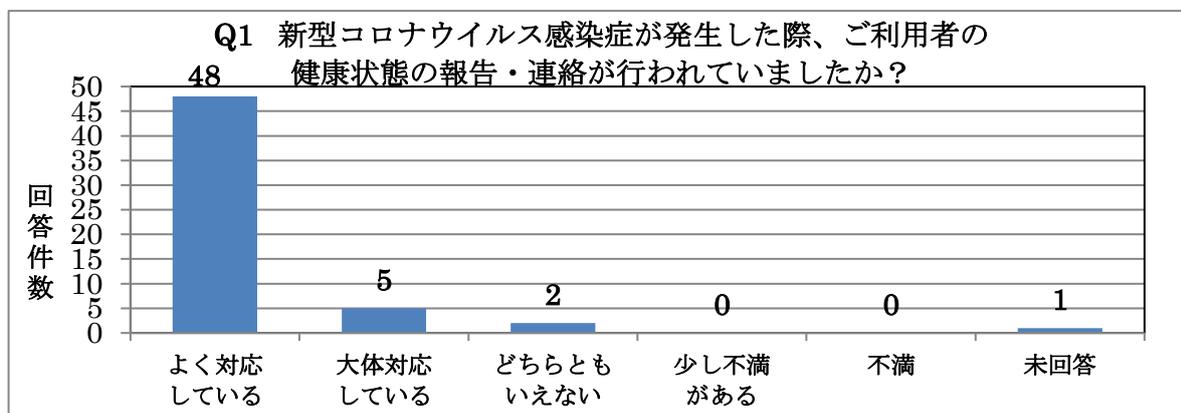
## 20. データ分析

### (1) 顧客満足アンケート

#### ① 上半期集計（単位：人）

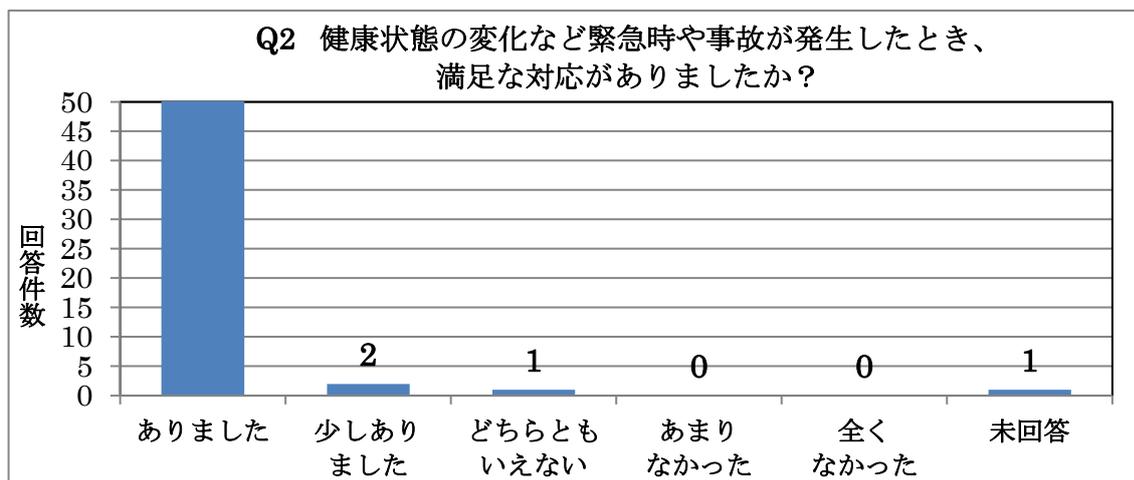
お客様満足度に関するアンケート調査 集計結果

集計データ	ご家族		
収集期間	令和5年8月31日発送	令和5年5月25日	集計
回答数	56件/81件	回収率	69%



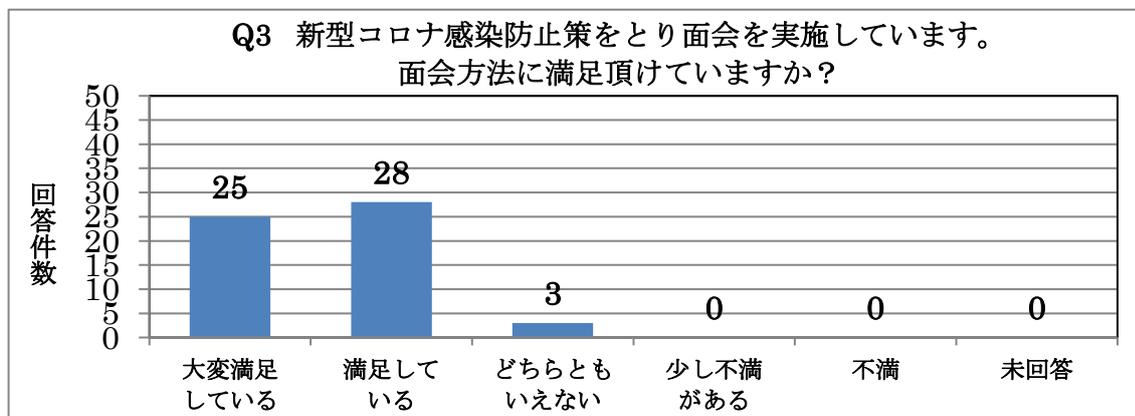
#### Q1 具体的な状況等からのコメントより

- ☆コロナワクチン注射の案内や予約。
- ☆電話、面会の時、状況説明がある。
- ☆電話にて直ぐに体調や状況の説明を案内して頂ける。
- ☆事業所内における感染状況等の報告がありました。
- ☆早めの連絡があった。
- ☆電話にて現在の状況の報告があり、不安はなかった。
- ☆担当者の方から携帯に健康状態等連絡有りました。
- ☆状態の説明等の連絡、報告があった。
- ☆電話にてコロナ感染状況、健康状態連絡がある。
- ☆常に連絡あり良く対応してもらいました。
- ☆電話連絡があり、中頭病院に入院手続きをした。
- ☆利用者、職員の感染状況、本人の状況、連絡もらっていました。
- ☆詳しく状態報告がありました。
- ☆発生者は同室ではないが、食卓が一緒なので様子観察していますと電話あり。その後は特別な報告はなし。
- ☆本人が異常なしなので気になりません。でも施設内の発生は連絡あってと思います。



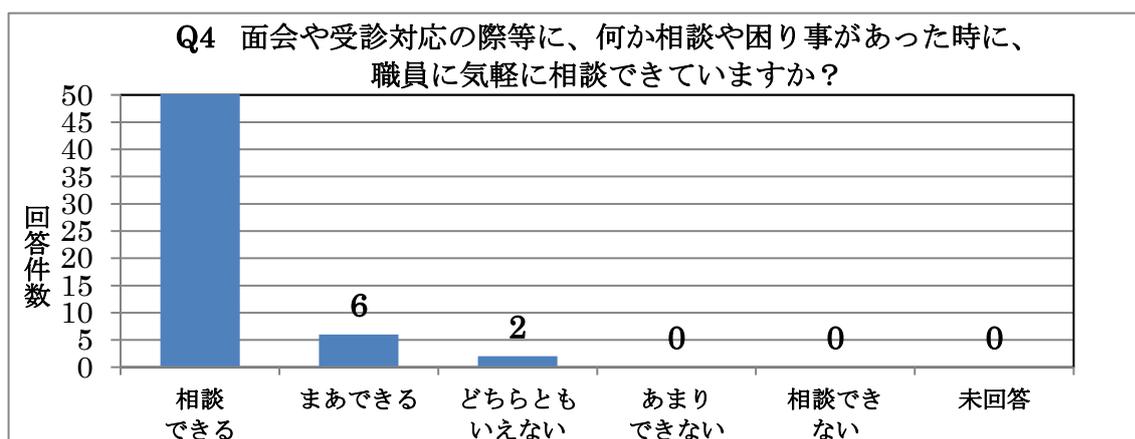
## Q2 具体的な状況等からのコメントより

- ☆転んで顔が腫れた時病院までいっしょに連れて行ってくれた。
- ☆同じく電話、面会の時ちゃんと説明してくれる。
- ☆食事の量や便の状態等、細かい説明があり安心である。
- ☆電話での連絡があり、丁寧な説明。
- ☆昨夜、今朝の血圧の変化、現状の報告など。
- ☆母が肺炎で熱がでたと言う事で連絡有りました。すぐに診療所へ車で連れてくれました。  
あの時の介護士さんへ感謝です。
- ☆病院まで付き添ってくれ、対応して頂き助かりました。(搬送時)
- ☆受診するまでいかなくても連絡ある。
- ☆速やかに、受診等の調整をしてくれた。
- ☆健康状態の報告、こまめにもらっています。
- ☆症状が重くなる前に病院受診のすすめがあって、助かりました。
- ☆8/31 に面会行って、ナシを少々口にさせた時におなかがゴロゴロ 3 回していたので話  
はしましたけど？その後が？



## Q3 具体的な状況等からのコメントより

- ☆ガラス越しでも顔が見られた。
- ☆ガラス越しの時もありましたが、今は面会できるので感謝です。
- ☆今般の状況では現在の対応が的確であると思います。
- ☆面談の時間等しっかり対応した。
- ☆どちらにとっても安心出来る対策である。
- ☆少しの時間でも、会えることで安心できる。
- ☆ガラス越しでも面会できるのはありがたいです。
- ☆あまり面会はしていませんが、対応はいいと思います。
- ☆誕生日会をする時に人数が5名でしたが、面会が許されとても良かったです。
- ☆よそはまだ面会できてない。面会できるだけでも良い。



#### Q4 具体的な状況等からのコメントより

☆お母さんと仲良く話してくれた。

☆体の健康状態、状況が聞けて、母の健康のレベルがわかる。

☆入れ歯の状態を相談すると、医師に診断して頂き、家族も心配がない。

☆服薬の事、普段の生活の事など丁寧に話し合える。

☆4番の質問に対しては、1番の質問と一緒にだと思います。一個人の感想としてみています。

☆面会の度、気になる事の相談を行い、出来ている部分もありますが、爪だけは毎回のびている状態が多いのが毎回気になる。

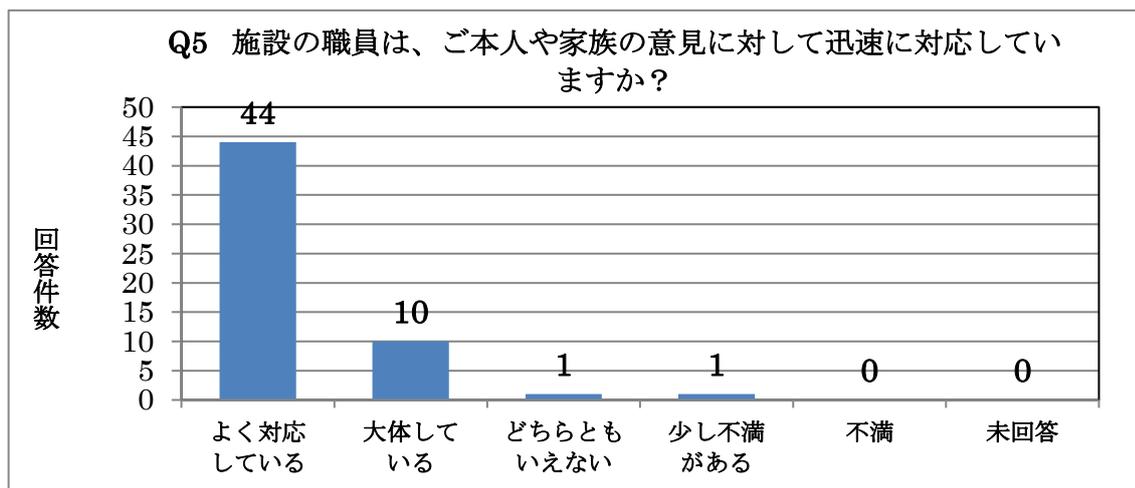
**回答** 爪切りは入浴時に確認し爪切りしていると思います。爪切りができてないのご意見を頂き、改善策として再度グループ内にて、入浴後に爪が伸びていないか確認し爪切りする様に周知徹底し対応していきたいと思います（ご家族希望している爪の長さに切れない事もあります）

☆親切、丁寧。

☆相談や、お願いも、いつも心よく対応してもらっています。

☆私だけが話しかけているだけ、相談までは？

**回答** 職員から相談事などありますかと声かけを行う様にしていきます。



#### Q5 具体的な状況等からのコメントより

☆みなさん愛嬌がある。

☆プロフェッショナル感を感じ、家族へ伝わる。

☆本人が伝えたい事がある時も直ぐに連絡を頂けるので、面会で本人を安心させてあげられる。

☆家族では聞き取れない内容も、日頃からのコミュニケーションで理解してくれている。

☆爪切りだけは、行く度に切られてないので、病院の外出時に、家族で対応している。

**回答** 外出前も爪が伸びていないかを確認し、伸びていたら爪切りを行うように職員へ徹底して行くように指導していきます。

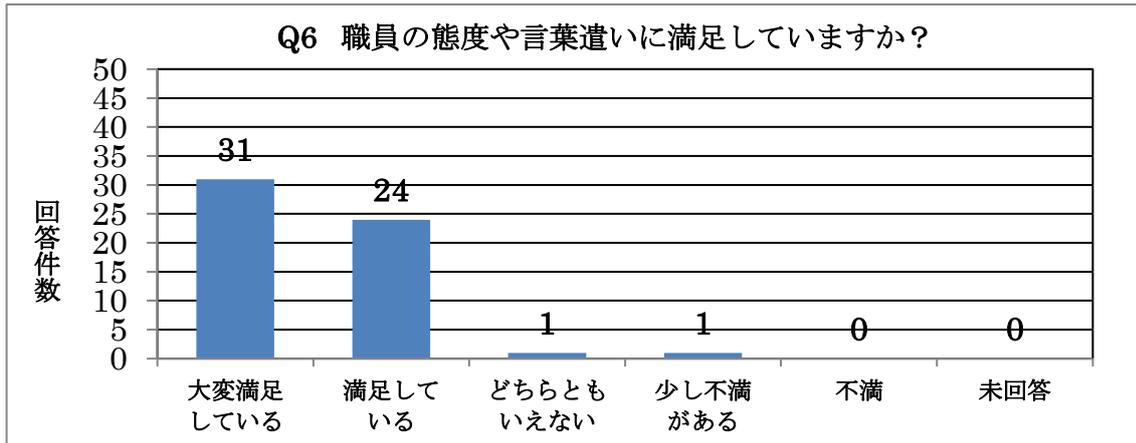
☆家族の意見きく。

☆湿疹などでお薬を処方してもらっているとの報告はあるのですが、その後の経過などが気になる。

**回答** 軟膏等の処方がある時は、経過を報告する様にします。

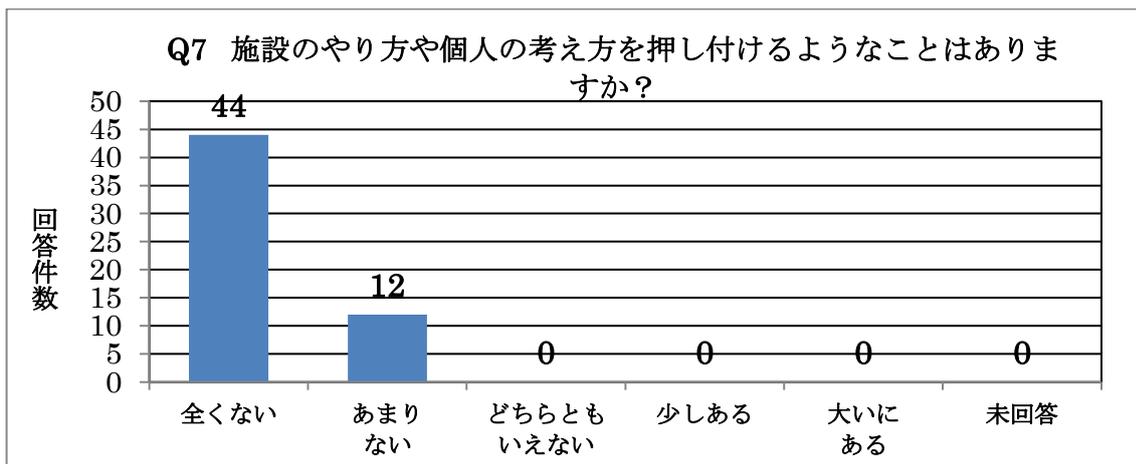
☆1回上着の前後がまちがえてきていて注意した。後で変えると言っていました、謝ってもいきました。その後はわかりません。

**回答** 今後は一旦居室に戻り、着替えを行い再度面会していただく様にします。



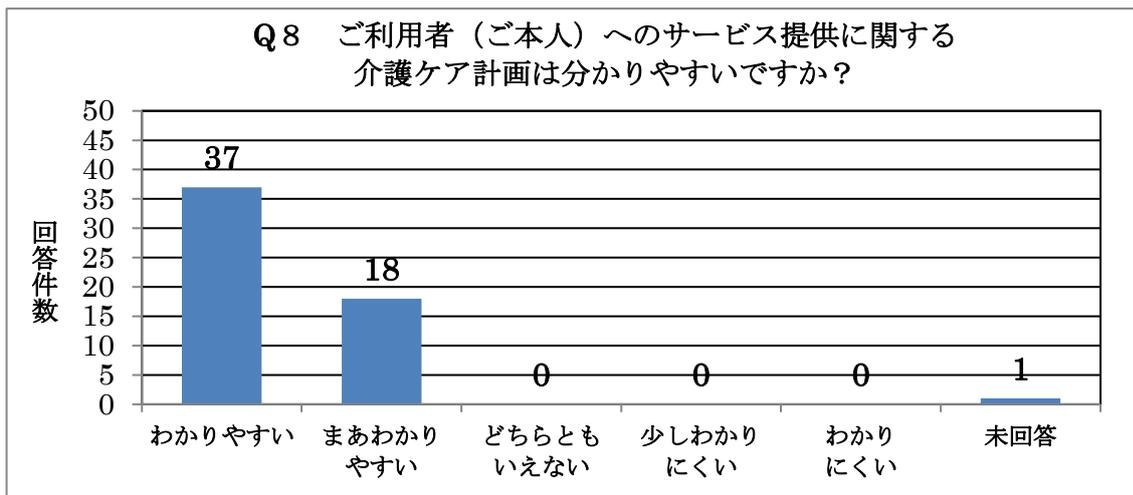
**Q6 具体的な状況等からのコメントより**

- ☆皆さん優しく丁寧。
  - ☆対応がいい。
  - ☆本人、家族に対しても丁寧な言葉をかけて頂いている。
  - ☆どんな時も笑顔で対応してくれている。体調がすぐれない日も時にはあるはずなのに、プロ意識が高いと思います。
  - ☆事務所寄った際には、男女問わず、事務関係の方々、又ケアマネジャーさん、介護士さん方々満足しております。
  - ☆職員によって違います。
  - ☆やさしく対応している。
  - ☆ご利用者さんに対し、威圧的な言葉遣いがあり、改善してほしい。
- 回答** ご指摘ありがとうございます。不愉快な思いをさせてしまい申し訳ございません。今一度、言葉遣いについて研修を行い、チームとして改善に努めていきます。
- ☆いつもやさしく親切です。
  - ☆面会時にしか会話できませんが対応に満足しています。



**Q7 具体的な状況等からのコメントより**

- ☆おまかせできる。
- ☆ちゃんと対応させていただいている。
- ☆コロナワクチン接種の際にもアドバイスを頂いて判断できる。
- ☆常に本人、家族の意見をきいた上での対応をしてくれています。
- ☆電話での確認があります。
- ☆家族の意見をきく。



**Q8 具体的な状況等からのコメントより**

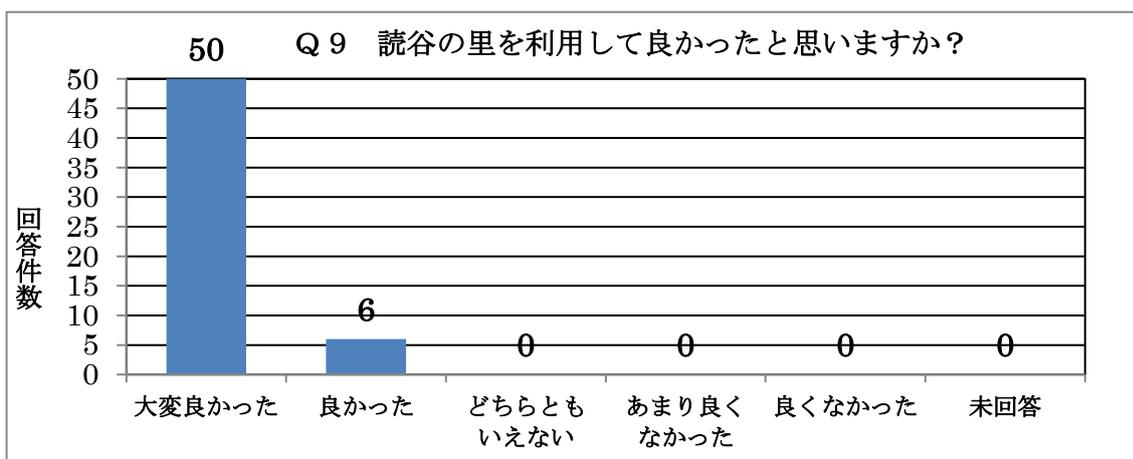
- ☆良く考えている。
- ☆施設での1日の流れがわかる。
- ☆生活のリズムや、介助の状態が良くわかる書面である。
- ☆難しい専門用語を使わないでいてくれる。
- ☆特になし。
- ☆1日の状況がよくわかる。
- ☆介護ケア計画内容通知書が届いた。
- ☆いつも計画書に目を通しサインはするのですが、もっと話を聞きたい。

担当の方と家族で、意見交換などあってもいいのかなと思います。

**回答** サービス計画書を作成する際は、報告だけでなく、相談もしていきたいと思えます。

- ☆目標がどの程度達成できているのか評価が知りたい。

**回答** サービス担当者会議後の計画書発送時に、モニタリング一覧表を同封し、達成度の報告にしたいと思います。



**Q9 具体的な状況等からのコメントより**

- ☆職員が良い。
- ☆読谷の里に入所してから、日々感謝しかありません。
- ☆介護の支援がなければ、共働きもできず、安全面等も考えなければならなかったが、職員の皆様がいらしてこそ生活が成り立っております。
- ☆読谷の里を利用してから家族の負担減りました。

☆こんなにも本人が活動したい、と強い意志を持てるようになったのは、施設での皆様のお蔭様です。

☆自宅では出来ない介護等して頂き、家族も時間ができ、笑顔で過ごす事が多くなりました。感謝しています。

☆いつも連絡ありがとうございます。

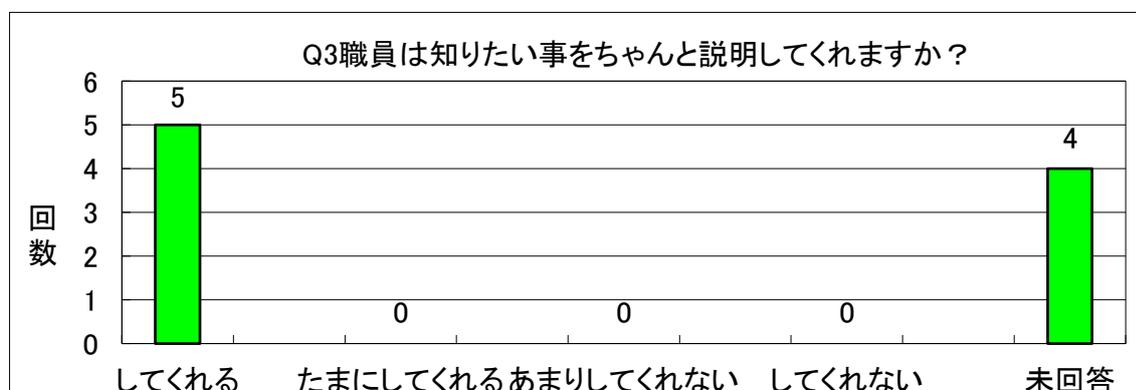
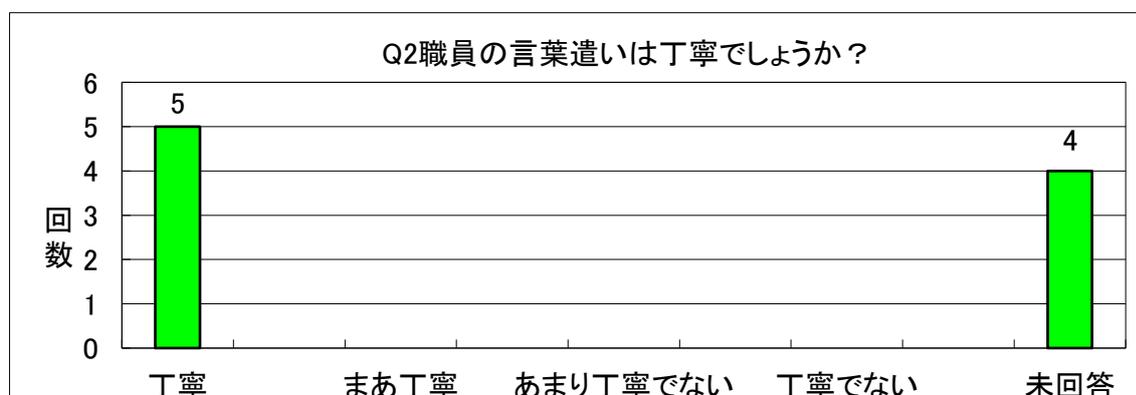
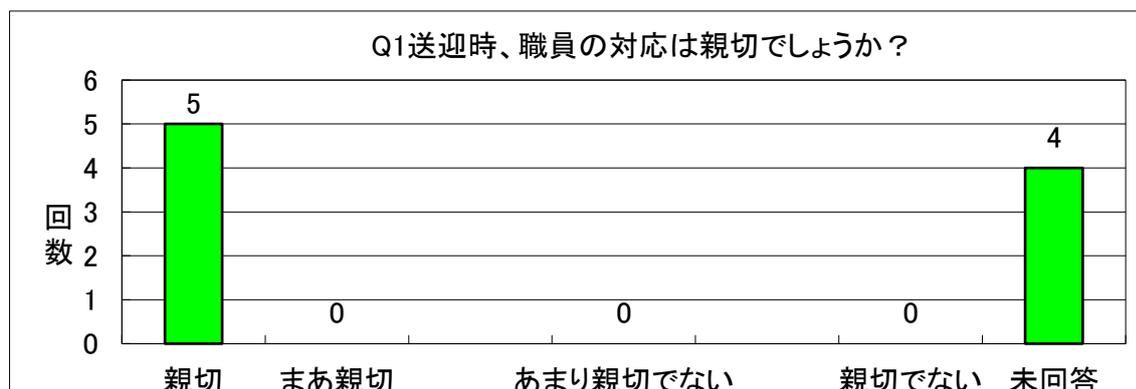
☆母は入所して7年～8年位たつと思います、この間何事もなく過ごせた事は読谷の里さんのおかげだと思います。これからもよろしくお願い致します。

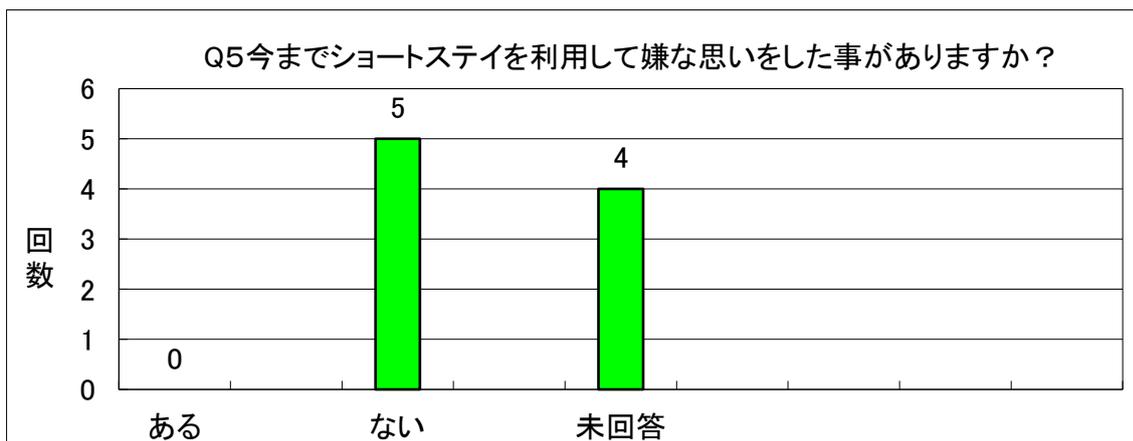
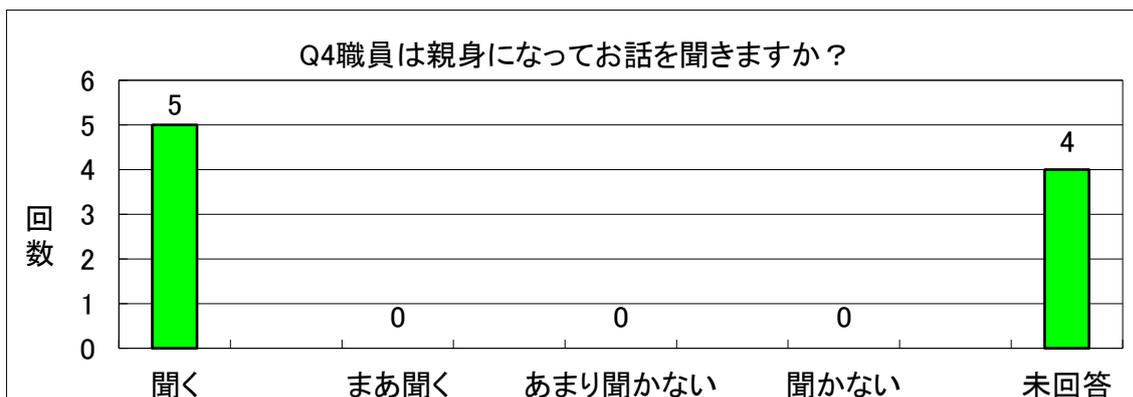
☆家族として感謝しています。

☆職員がよく対応して大変安心です。

### 令和5年度(上半期) 短期入所生活介護 読谷の里(ショートステイ)

◆ご利用者・御家族アンケート **集計結果(7/10 閉め) : 9名中 5名回答**





Q6 その他、ショートステイ利用中でのスタッフに関して(介護、看護)、お気づきの点やご要望等のご意見がございましたらご自由にご記入下さい。

☆皆さまからの声

- ・ 皆さんよく聞いてくれます。
- ・ 今回は何もありません、皆さん頑張っているから。
- ・ お世話になっています。ありがとうございます。姉の気持ちを考えると、長めのショートステイをお願いしたいなと思います。7月は1週間の長いステイがあるという事で喜んでます。宜しくお願い致します。
- ・ 在宅時はトイレへは杖で歩行してトイレ行っています。ショートステイ中は1日車椅子なので、ショートステイから戻った時、歩行させるのに大変です。リハビリ的な物があると良いと思います。トイレ介助を歩行させるとかあると良いと思います。

☆ご回答いただきありがとうございました。

お褒めのお言葉、又 改善へのご意見、ありがとうございます。

今回のアンケート結果より、生活リハビリ(日常生活動作)に関しまして、在宅介護での状況をお伝え頂きありがとうございます。ご本人の残存機能活かしケアさせていただきます。

皆さまのお言葉(ご意見)は、読谷の里(生活養護課)会議へ報告し改善して参ります。

介護従事者としての専門性を活かしケアサービスさせていただきます。

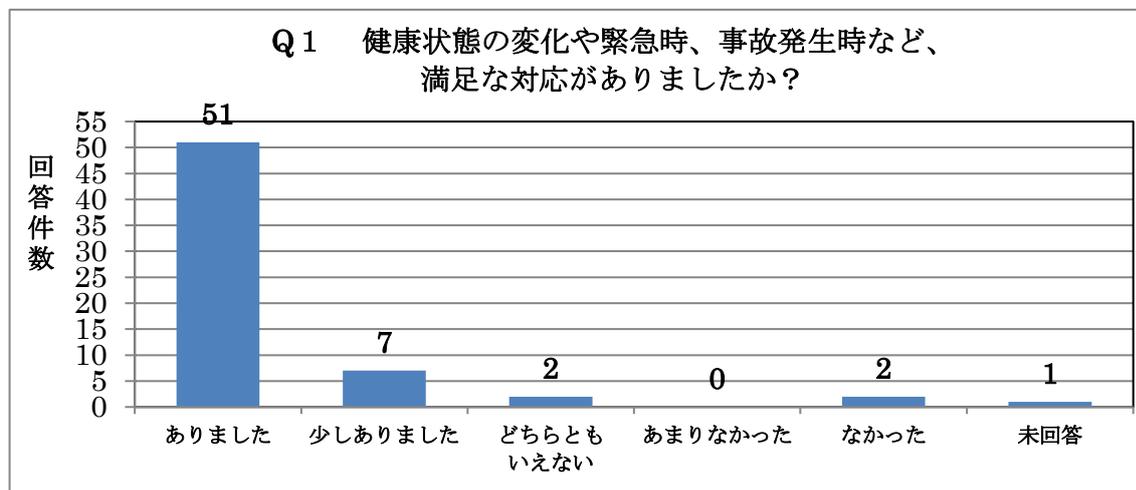
今後とも 読谷の里ショートステイをご利用して頂けますよう よろしくお願ひ致します。

読谷の里ショートステイ 生活相談員：菊地正人

②下半期集計（単位：人）

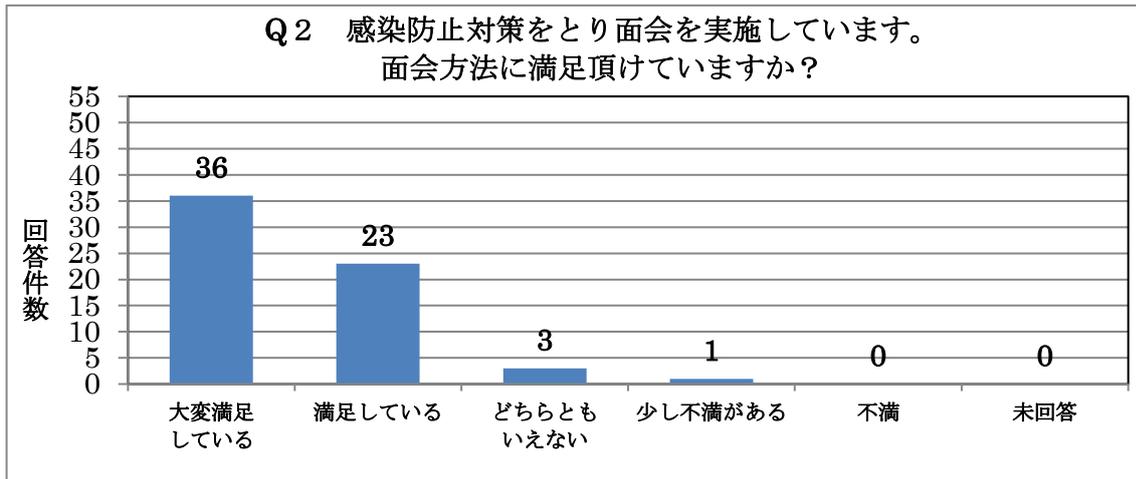
お客様満足度に関するアンケート調査 集計結果

集計データ	ご家族		
収集期間	令和6年1月15日発送	令和6年2月15日	集計
回答数	63件/91件	回収率	69%



Q1 具体的な状況等からのコメントより

- ☆異変に気付いてくれて救急車をすぐ呼んでくれました。
- ☆入所間もないので、その状況は未だ無い。
- ☆電話にて報告を受けます。
- ☆治療内容などの変更の連絡がその都度ありました。
- ☆本人の問題行動に対し、連絡があり Dr から指示をもらって来て、対応してくれました。
- ☆なりゆきを話し状態を話していました。
- ☆担当の方がすぐ医療機関に連れていってもらいとても感謝しております。
- ☆体調が悪い時すぐ連絡してくれて、病院に連れていってくれた。
- ☆健診の定期的な実施、食事管理などで病状が良くなった。連絡もその都度下さるので安心しています。
- ☆病気の症状や容体を詳細に連絡頂けるので、家族は安心であり、とても心強い。また親身になって接してもらえる。
- ☆入所間もないので詳しくはまだ書けません。
- ☆最善の対応をしてもらっている。
- ☆本人の状態報告等の連絡があった。
- ☆担当の方が病院へ対応してくれた。
- ☆まだ緊急時はないですが、血圧が高めとか気づいた事を報告してくれる。
- ☆発熱した時に、すぐに連絡がきました。



**Q2 具体的な状況等からのコメントより**

☆手指消毒が出来ていないと感じました。

**回答** 以前より感染対策として、各お部屋、トイレ、多目的ホールへのアルコール設置をさせて頂き、ご利用者のお部屋の出入りの際や、食事前、トイレ（便座消毒）の際に使用しております。引き続き感染対策を継続して参ります。

☆直接話も出来るようになり本人も喜んでいる。

☆直接面会できる様になって安心しています。

☆落ち着いた状況（場所）で面会出来、とても良かったです。

☆車椅子で主人を連れてこられる方達、若いのに良くして頂き面会に行くたびに安心して帰宅しています。

☆時間が短いかな？

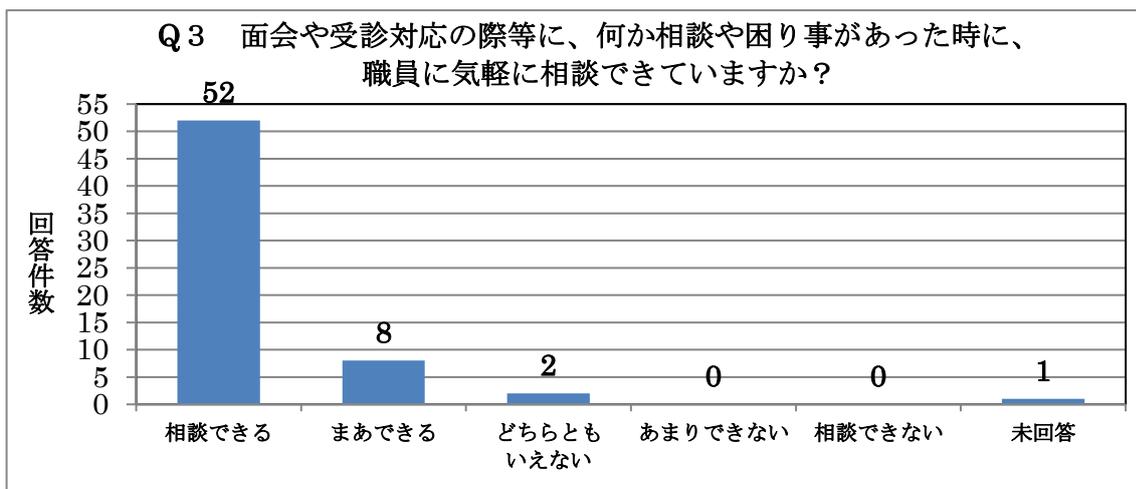
☆よその家族と時間ずらし、面会時間もみじかくしてくれた。

☆祝祭日の面会の対応もあって感謝している。

☆様々な感染症から施設利用者や家族、職員の方々を安全に過ごすうえでは必要だと思います。

☆本人に会えた事。

☆時間は短くても頻繁に面会できる。



**Q3 具体的な状況等からのコメントより**

☆先日受診の際、別の人のズボンを着けていた（男性用でした）。

**回答** 職員全員でたたんでいた洗濯物を、居室担当者が、担当部屋の洗濯物をたたむことで、衣類の間違いを無くすように努めています。

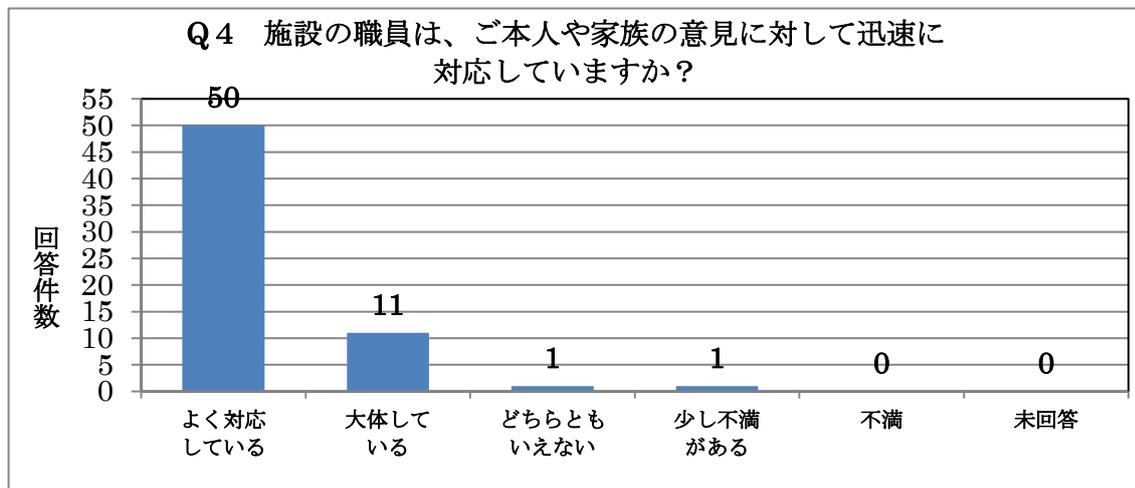
☆相談にのってもらえる。

☆職員の皆さんが明るくいつでも心置きなく相談出来る状態での様子です。

☆本人の健康状態を話してくれた。

☆専門的な知識の元、適切なアドバイスをもらえている。

☆本人の体調や、食事の量、入れ歯の状態など、細かな相談に対応して頂ける。



**Q4 具体的な状況等からのコメントより**

☆本人から面会を希望しているとすぐに連絡をくれた。

☆いつお会いしても職員の皆さんは明るく感じのいい方達です。

☆よく話してくれる。

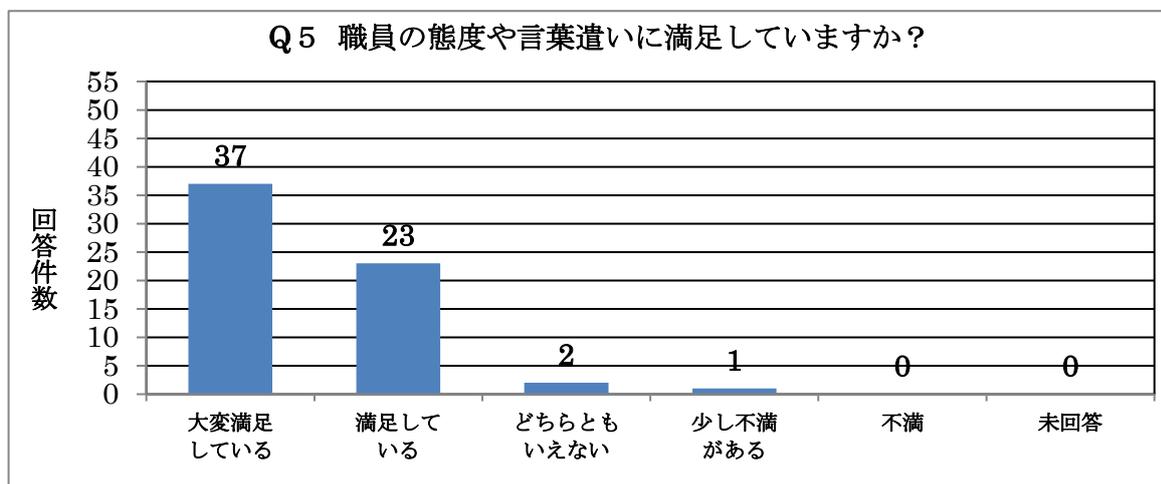
☆親切にして頂いている。リクエストにも迅速な対応で感謝している。

☆本人のモチベーションが下がる際は、言葉がけで促して頂いて、モチベーションをあげてもらっている。本人が、いつも感謝の言葉を口にしている。

☆助かっています。

☆都度お願いしていますが、中々対応ができていない。忙しいと思いますが、対応して欲しいと思っています。出来てないのが毎回なので！

**回答** ご家族からの依頼は出来る限り聞き、対応しているつもりではありますが、職員が出来ていると思う事とご家族の思いも違う部分もありますので、ご家族要望に対して再度グループ職員と対応出来る様に話し合いを行い、改善していきたいと思えます。ご家族面会時に気になる事は職員へ話して頂ければ、更なる改善に繋がると思えますので、宜しくお願い致します。

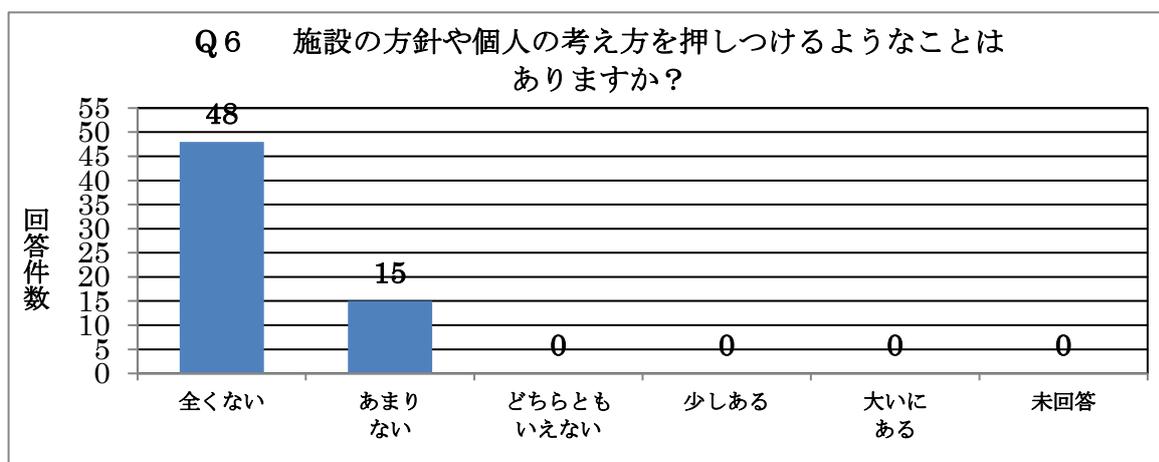


### Q5 具体的な状況等からのコメントより

- ☆電話の対応含めて満足しています。
- ☆言葉遣いも丁寧で親切。
- ☆本人は不平不満もいっさい言いません、満足していると思います。
- ☆言葉遣いが丁寧。
- ☆温かく親切に対応して頂いている。
- ☆一度も不愉快な思いをした事がない。
- ☆高圧的な態度。

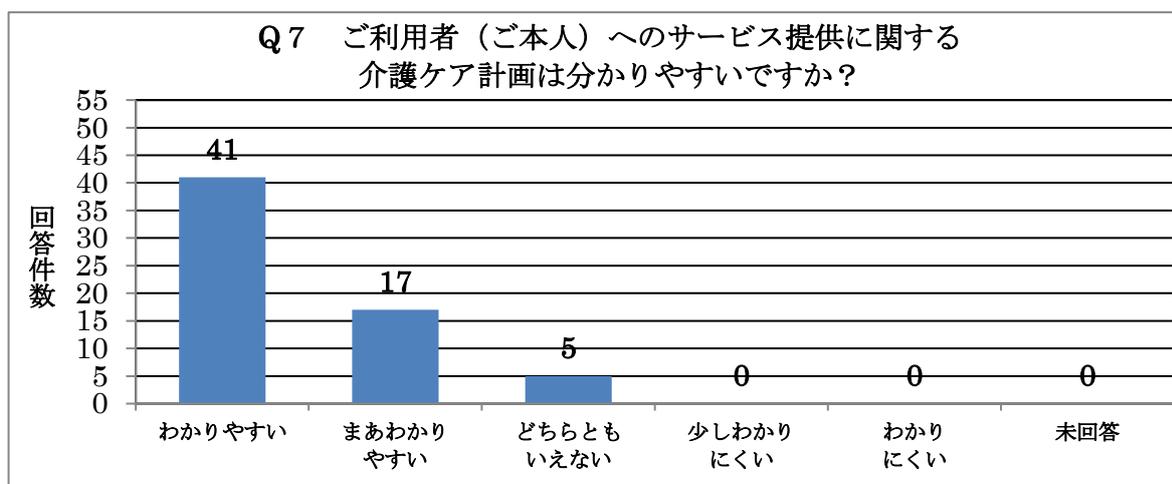
**回答** 不愉快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございません。接遇マナーに関する「あいさつ」「言葉遣い」「表情」「態度」「身だしなみ」の指導を徹底し、改善に努めてまいります。

- ☆親切でとても気持ちが良い。



### Q6 具体的な状況等からのコメントより

- ☆感謝しても不満はないです。
- ☆計画的でよい。
- ☆施設の方針には納得していて、意見を押し付けられる事もない。
- ☆どのような事も、提案、説明、了承を徹底している。



### 7 具体的な状況等からのコメントより

- ☆計画書などで確認しています。
- ☆適当におやつ届けていますが、たりているか、あげる時間がとれているかどうか気になります。

**回答** 毎週、面会にこられるとの事なので、面会時に、お菓子、ジュースの残数、提供している時間を報告していきたいと思います。

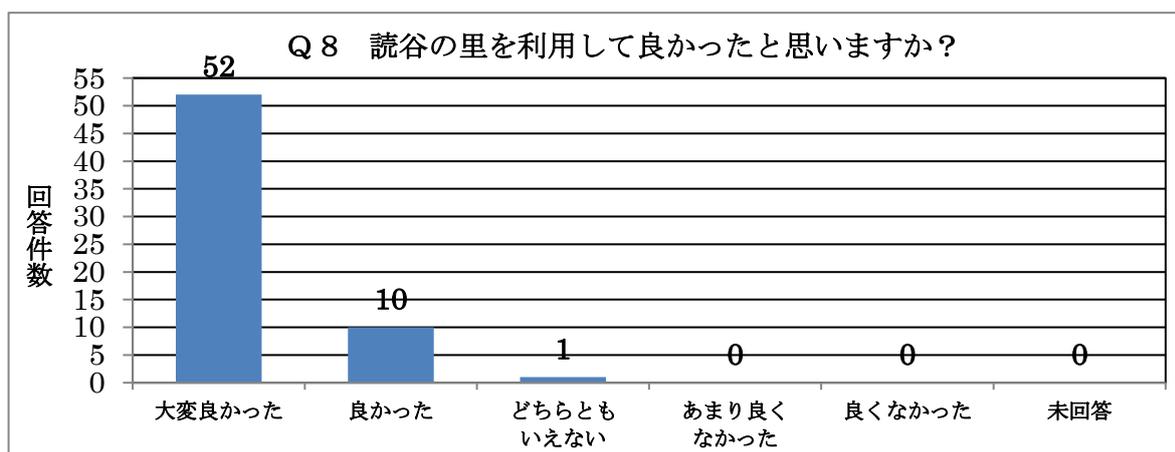
☆面会に行く度主人も皆さんには感謝しているみたいです。食事の事を聞いたら自分に合ったメニューを栄養士さんが考えて作っているから大丈夫だと言っていました。

☆よい計画でたすかります。

☆わかりやすい説明と豊富な専門知識でこちらも勉強になる。

☆年間介護ケア計画書が分かりやすく、家族も共有できる。

☆平日は仕事の為ケア計画ミーティングに参加できない為。



#### Q 8 具体的な状況等からのコメントより

☆家族に代わっての介護、ほんとに感謝、感謝です。

☆これからもよろしく。

☆安心感しかないのでも感謝しています。

☆いい面もあり、不満もある為どちらとも言えない。

☆非常に安心しており、良かったと感じています。

☆なんでも相談しやすいし、母に対していつも親切であると感じる。

☆電話の対応も良いし、介護者の対応も良い。家から近い所もよい。

☆読谷の里に来て半年、おだやかな顔になり、リハビリも前向きだと聞いています。職員の方、いつもありがとうございます。

☆入所までしばらく時間はかかりましたが今は大変良かったと心から思います。読谷の里さんへありがとうと申し上げます。これからも宜しくお願い致します。

☆細かな気配りが大変に嬉しくて、母親の体調の変化が分かりやすく職員の方々が伝えてくださってくれています。感謝の気持ちしかありません。ありがとうございます。

☆近所の方がうらやましがります。利用料金もやすい。食事も満足しています。

☆清潔な施設、介護サービスの内容、職員の皆さんの親切な対応、全てに満足している。

☆介護のプロとして尊敬しております。大変感謝しております。

☆自宅の近くで何かと助かります。

☆いつもありがとうございます。

☆職員の方々の親切な対応で気持ちが良く、又環境も良く、利用料も安く助かります。

☆感謝しかないです。ありがとうございます。

☆良くして頂いて大変うれしく思っています。

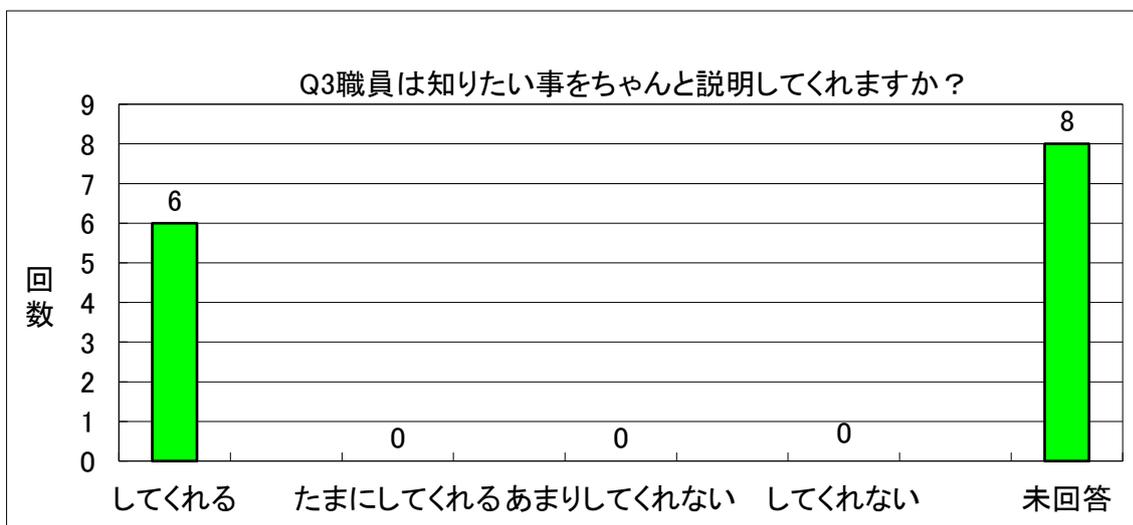
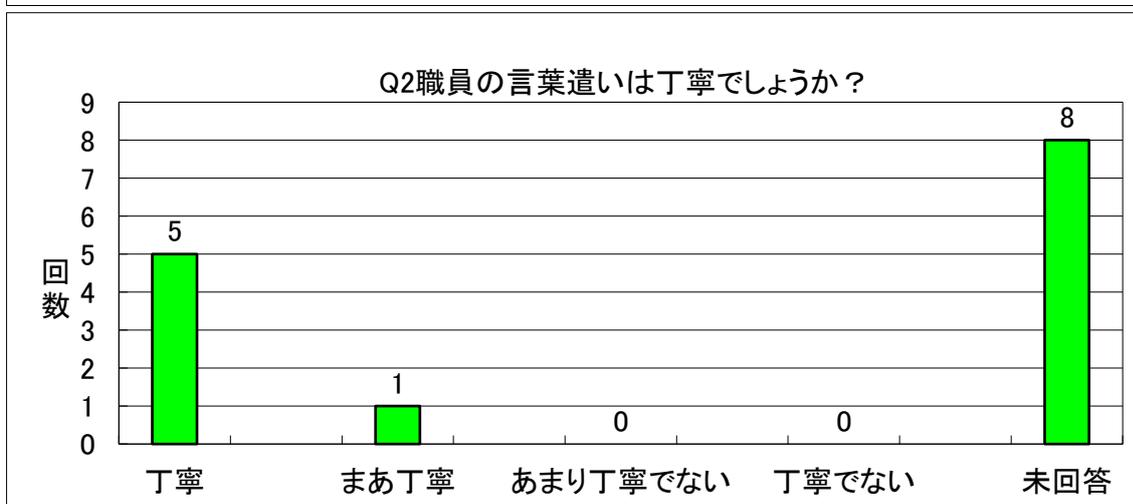
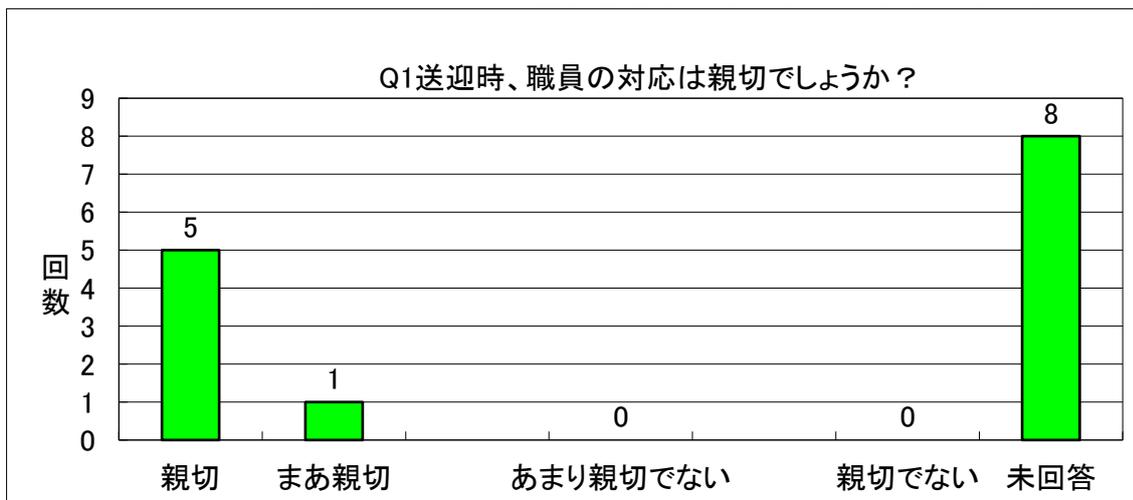
☆すぐ電話来て対応が来ている。

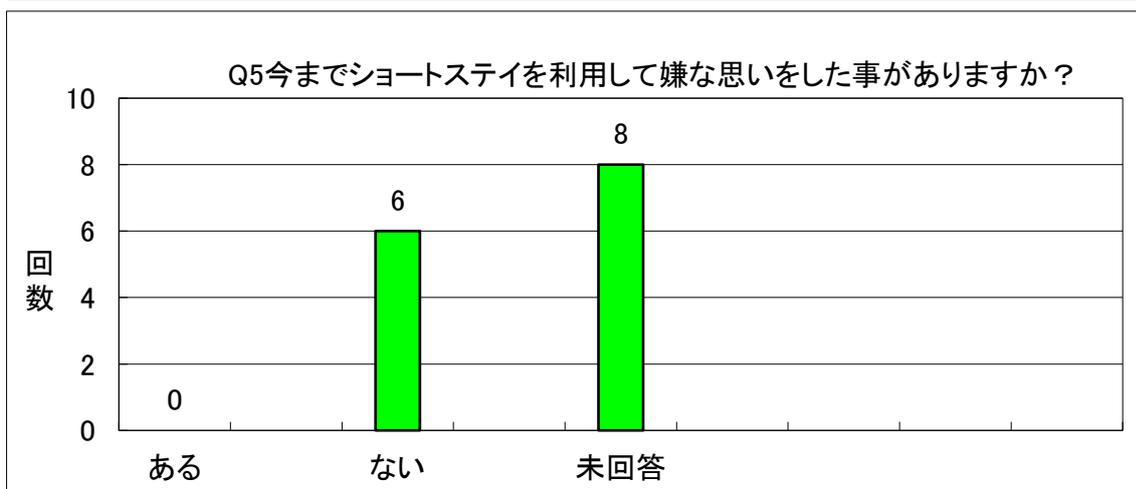
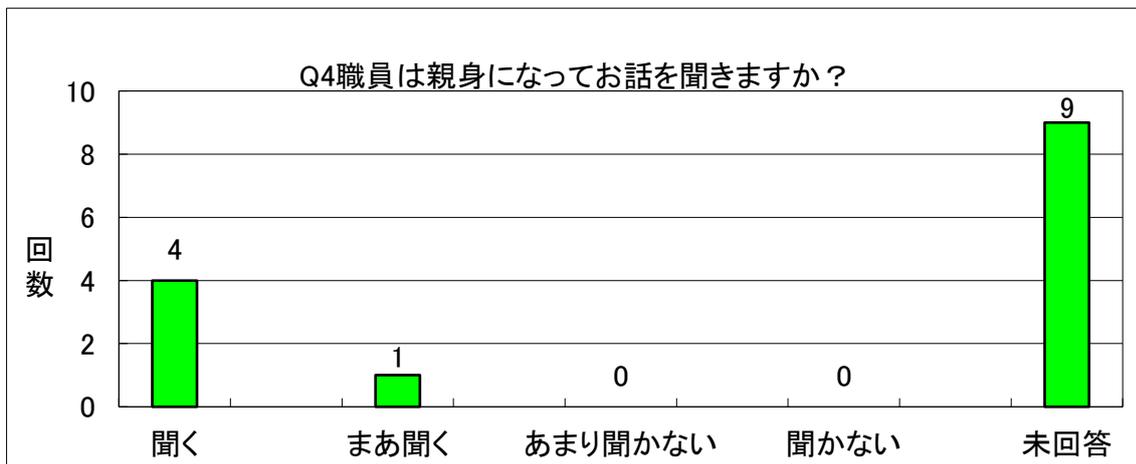
☆職員の皆様が家族同様に対応して下さるので親も喜んでいきます。身内として安心していきます。

☆たくさん面会できるのがうれしいです。

令和5年度(下半期) 短期入所生活介護 読谷の里 (ショートステイ)

◆ご利用者・御家族アンケート 集計結果(2/10 閉め) : 14名中 6名回答





Q6 その他、ショートステイ利用中でのスタッフに関して(介護、看護)、お気づきの点やご要望等のご意見がございましたらご自由にご記入下さい。

☆皆さまからの声

- ◆本人は嫌がらず、楽しそうに行くので安心しています。
- ◆特にありません。次回の予約の際もよろしくお願い致します。
- ◆人で不足で手が回らないと思いますが、コミュニケーションをとれたらと思います。いつも皆様ご苦労様です。これからもよろしくお願い致します。

☆ご回答いただきありがとうございました。

お褒めのお言葉、又 改善へのご意見等、ありがとうございます。

今回のアンケート結果より、「スタッフ不足」人手不足は介護業界全体の課題となっております。スタッフ求人、スタッフからの紹介等取り組んでいる最中であります。

サービスの質の維持、又 向上できる様、取り組んで参ります。

皆さまのお言葉(ご意見)は、読谷の里(生活養護課)会議へ報告し改善して参ります。

今後とも読谷の里ショートステイをご利用して頂けますよう 宜しくお願ひ致します。

読谷の里ショートステイ